

府中明郷学園（後期課程） 体育館空調設備設置工事

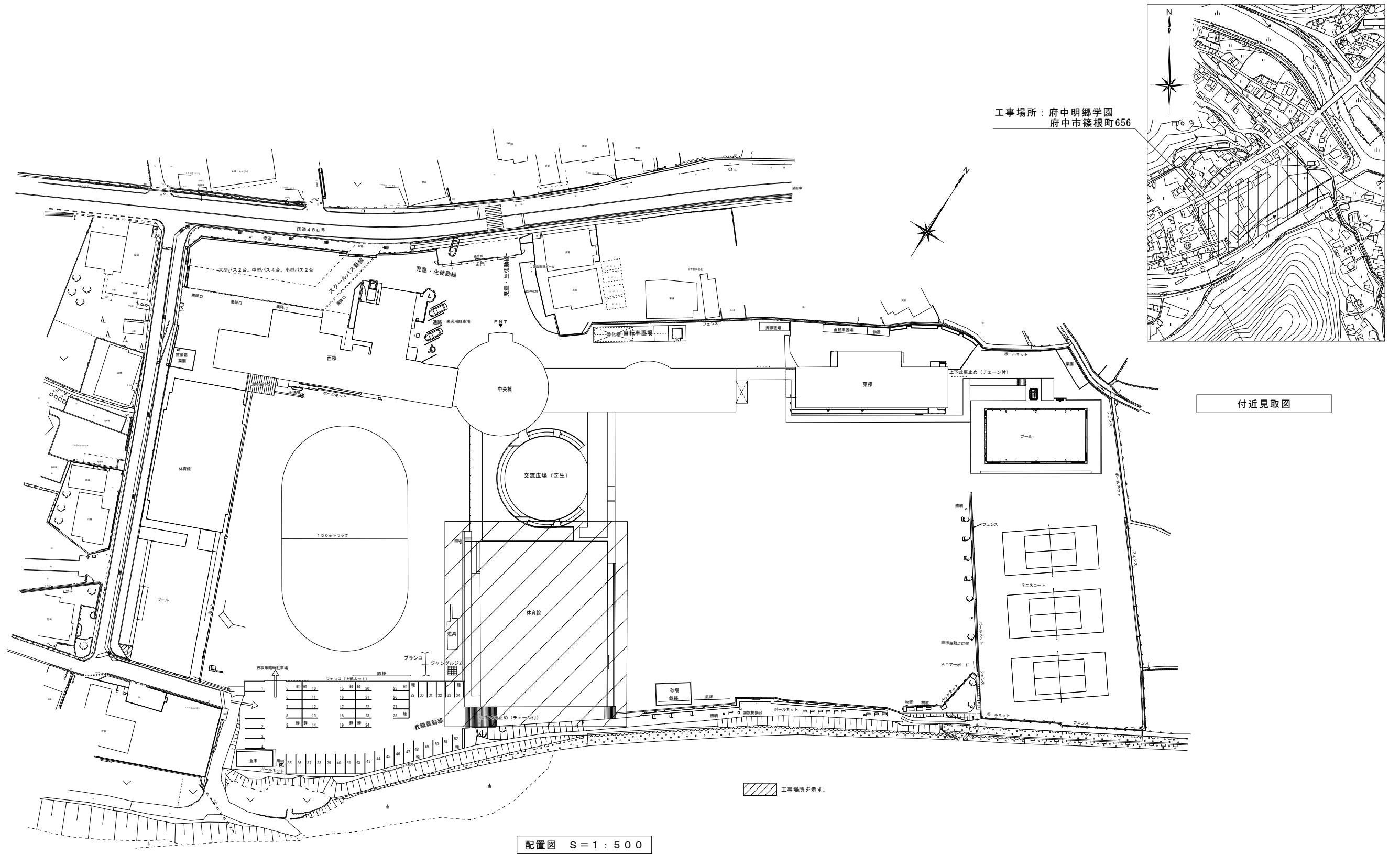
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-01	建築改修工事特記仕様書（1）	—	M-01	機械設備工事特記仕様書（一般共通事項）	—	E-01	特記仕様書	—
A-02	建築改修工事特記仕様書（2）	—	M-02	機械設備工事特記仕様書（工種別事項）	—	E-02	配置図・付近見取図	1/500
A-03	建築改修工事特記仕様書（3）	—	M-03	配置図・付近見取図	1/500	E-03	受変電設備結線図	—
A-04	建築改修工事特記仕様書（4）	—	M-04	空調設備 機器表	—	E-04	幹線系統図	—
A-05	建築改修工事特記仕様書（5）	—	M-05	空調設備 1階上部平面図	1/100	E-05	中央棟・屋上配線図	1/100
A-06	建築改修工事特記仕様書（6）	—	M-06	空調設備 断面図	1/100	E-06	渡り廊下 配線図	1/100・1/10
A-07	建築改修工事特記仕様書（7）	—	M-07	制御設備 1階平面図	1/100	E-07	幹線・動力設備 1階平面図 盤結線図	1/100・1/10
A-08	建築改修工事特記仕様書（8）	—	M-08	制御設備 1階上部平面図	1/100			
A-09	建築改修工事特記仕様書（9）	—						
A-10	配置図・付近見取図	1/500						
A-11	1階平面図	1/100						
A-12	1階上部平面図	1/100						
A-13	断面図	1/100						
A-14	建具位置図・建具表 1	1/200・1/50						
A-15	建具表 2	1/50						

[illegible]

5 建具 改修工 事	1	改修工法	[5. 1. 3] 建具の種類 ・ アルミ製建具 ・ 樹脂製建具 ・ 鋼製建具 ・ 鋼製軽量建具 ・ ステンレス製建具 新規に建具を設ける場合 壁部分の開口の開け方 ※ 図示 新規建具周囲の補修工法及び範囲 ※ 図示	9	鋼製軽量建具	性能値等（建具符号： ・ 建具表による ） [5. 2. 2] [5. 6. 2～4] 簡易気密型ドアセット ・ 適用する 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級（ ） 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級（ ） 耐震ドア 面内変形追従性の等級（ ） 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による 鋼板の材料 ※ 亜鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板 ステンレス鋼板の材料 ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ ※ 改修標準仕様書表5. 5. 1による 使用箇所（ ） 召合せ、縦小口包み板の材質 ※ 鋼板 標準型鋼製建具の形状及び寸法 ※ 建具表による	10	ステンレス製建具	性能値等（建具符号： ・ 建具表による ） [5. 2. 2] [5. 4. 2] [5. 6. 2～5] 簡易気密型ドアセット ・ 適用する 外部に面する面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級（ ） 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級（ ） 耐震ドア 面内変形追従性の等級（ ） 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による ステンレス鋼板の材料 ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 くつずりの仕上げ ステンレス鋼板を用いる場合 ※ HL以上 形状及び仕上げ 表面仕上げ ※ HL ・ 鏡面仕上げ 工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 ※ 普通曲げ ・ 角出し曲げ（ ・ a角 ・ b角 ・ c角）	11	建具用金物	金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※ 改修標準仕様書表5. 8. 1及び適用は建具表による 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※ 改修標準仕様書表5. 8. 2による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※ 標準仕様書表5. 8. 3による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※ 標準仕様書表5. 8. 4による 木製建具に使用する戸革及びレール ※標準仕様書表5. 8. 5による 握り玉及びレバー・ハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ※ 建具表による 錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ棒締まり錠】 （品質） デッドボルトの寸出法は17mm以上とする。 鍵付きのものはマスターキー、グランドマスターキー、コンストラクションキーなどのキーシステムが構築できるものとする。 （性能） ＜使用頻度による性能＞ 1)（シリンダ箱錠のみ）ラッチボルトの開閉繰り返し試験（40万回）を行った後、ハンドルでの開閉操作力及びラッチング力が試験前の2倍未満であり、かつ、ハンドルでの開扉操作およびラッチング動作に支障がない。 2) キーによるデッドボルトの施錠解錠繰り返し試験（10万回）を行った後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、施錠解錠操作に支障がなく、かつ、確実に施錠状態が維持されている。 3) キーによる施錠機構の施錠解錠繰り返し試験（10万回）を行なった後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、施錠解錠操作に支障がない。 4) キーの抜き差し繰り返し試験（10万回）を行なった後、キーの抜き差しに要する荷重は10N以下である。また、未使用の合鍵でシリンダが回転でき、かつ、1箇所1段差浅い刻みをもつ異なるキーでは、シリンダが回転しないこと。（キーに加えるトルクは、150N・cmとする） ＜外力に対する性能＞ 1) デッドボルトの押込み強度試験（10KN）を行なった後、荷重を除いたときのデッドボルトの寸出法は8mm以上であること。 2) デッドボルトの側圧強度試験（10KN）を行なった際、加圧板がデッドボルトを通過しない。 3) デッドボルトの押込み強度（衝撃荷重）試験（58.8J）の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態（デッドボルトの突出量が8mm未満）にならないこと。 4) デッドボルトの側圧強度（衝撃荷重）試験（58.5J）の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態（加圧板がデッドボルトを通過した状態）にならないこと。 5）（シリンダ棒締り錠はグレー3以上の彫込錠の場合）ストライクプレートの厚さ1.5mm以上のステンレス鋼製とし、トコロキは厚さ1.6mm以上の鋼製の一体絞りとする。又はストライクの強度と同等以上の強度をもつものとする。 ＜使用扉の質量に対する性能＞ （シリンダ箱錠のみ） ラッチボルトの側圧強度試験（4KN）を行い、荷重を除いたとき、ハンドル操作及びラッチングに支障がない。 ＜ハンドルの強度（シリンダ箱錠のみ）＞ 1)レバーハンドルのねじり強度試験（3.5KN・cm）を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施錠解錠操作に支障がない。 2) 握り玉のねじり強度試験（3KN・cm）を行なった後、トルクを除いたとき、握り玉が正常に作動していること。また、施錠時握り玉が固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施錠解錠操作に支障がない。 3) ハンドルの引張強度試験（2KN）を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施錠解錠操作に支障がない。 4) ハンドルの垂直荷重強度試験（2KN）を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施錠解錠操作に支障がない。 ＜鍵違い＞ 1)鍵違い数は、1.5万以上とする。ただし、異なるキーウェイ形状であっても、共通のキーセクションが存在する場合は、有効かぎ（鍵）違い数とみなさないものとする。 2) 同一タンブラーの使用数は、60％以下とする。また、6本タンブラーにおいては、キーの同一刻みは、最大2連続までとしていること。 試験方法は、JIS A 1541-1（建築金物―錠―第1部：試験方法）による。 【レバーハンドル】 （性能） ＜ねじり強度＞ レバーハンドルのねじり強度試験（3.5KN・cm）を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施錠解錠操作に支障がないこと。 ＜引張り強度＞ ハンドルの引張強度試験（2KN）を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施錠解錠操作に支障がないこと。 ＜垂直荷重強度＞ ハンドルの垂直荷重強度試験（2KN）を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施錠解錠操作に支障がないこと。 試験方法は、JIS A 1541-1（建築金物―錠―第1部：試験方法）による。							
		2	防火戸		・ 適用する 指定箇所（※ 建具表による ） [5. 1. 4] 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動 ※連動させる 適用箇所（・建具表による） ・ 連動させない														
		3	見本の製作等		建具見本の製作 ・ 行う（建具符号： ） ・ 行わない [5. 1. 5] 特殊な建具の仮組 ・ 行う（建具符号： ） ・ 行わない														
		4	防犯建物部品		・ 適用する 適用箇所（※ 建具表による ） [5. 1. 7]														
		5	アルミニウム製建具		性能値等 [5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2] ・ 耐風圧性の等級（ ）、気密性の等級（ ）、水密性の等級（ ） ※ 改修標準仕様書表5. 2. 1による種別 外部に面する建具の種類 ・ A種（建具符号： ・ 全て ・ 建具表による ） ・ B種（建具符号： ・ 全て ・ 建具表による ） ・ C種（建具符号： ・ 全て ・ 建具表による ） 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級（ ） （建具符号： ・ 建具表による ） 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級（ ） （建具符号： ・ 建具表による ） 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による ステンレス鋼板の材料 ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 形状及び仕上げ 枠の見込み寸法 ※ 建具表による 表面処理 外部に面する建具 種別 ・ BB-1種 ・ BB-2種 色含等 ※ 標準色（ ） ・ 特注色（ ） 屋内の建具 種別 ・ BO-1種 ・ BO-2種 色含等 ※ 標準色（ ） ・ 特注色（ ） 結露水の処理方法 ※ 図示 取付工法 水切り板、ぜん板 ※ 図示 木下地の場合の内付け建具 ・ 適用しない ・ 適用する														
		6	網戸等		[5. 2. 3] [5. 3. 3] <table><tr><th>種類</th><th>材質</th><th>線径</th><th>網目</th></tr><tr><td>・ 防虫網</td><td>※ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス（SUS316）製</td><td>※ 0.25mm以上</td><td>※ 16～18メッシュ</td></tr><tr><td>・ 防鳥網</td><td>ステンレス（SUS304）線材</td><td>1.5mm</td><td>網目寸法15mm</td></tr></table>	種類		材質	線径		網目	・ 防虫網	※ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス（SUS316）製	※ 0.25mm以上	※ 16～18メッシュ	・ 防鳥網	ステンレス（SUS304）線材	1.5mm	網目寸法15mm
		種類	材質		線径	網目													
		・ 防虫網	※ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス（SUS316）製		※ 0.25mm以上	※ 16～18メッシュ													
		・ 防鳥網	ステンレス（SUS304）線材		1.5mm	網目寸法15mm													
		7	樹脂製建具		[5. 2. 2] [5. 3. 2～5] 性能値等 ・ 耐風圧性の等級（ ）、気密性の等級（ ）、水密性の等級（ ） ※ 改修標準仕様書表5. 3. 1による種別 外部に面する建具 ・ A種（建具符号： ・ 全て ・ 建具表による ） ・ B種（建具符号： ・ 全て ・ 建具表による ） ・ C種（建具符号： ・ 全て ・ 建具表による ） 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 （建具符号： ・ 建具表による） 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-4 ・ H-5 ・ H-6 ・ H-7 ・ H-8 （建具符号： ・ 建具表による） 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 形状及び仕上げ 枠の見込み寸法 ※ 建具表による 表面色 ※標準色 ・ 特注色 取付工法 水切り板、ぜん板 ※ 図示 木下地の場合の内付け建具 ・ 適用しない ・ 適用する ガラス ※ 複層ガラス														
8	鋼製建具	[5. 2. 2] [5. 4. 2～4] [表 5. 4. 2] 性能値等（建具符号： ・ 建具表による ） 簡易気密型ドアセット 気密性の等級 ・ A-3 水密性の等級 ・ W-1 外部に面する面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級（ ） 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級（ ） 耐震ドア 面内変形追従性の等級（ ） 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による ステンレス鋼板の材料 ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 くつずりの仕上げ ステンレス鋼板を用いる場合 ※ HL以上 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ ※ 改修標準仕様書表5. 4. 2による 使用箇所（ ） 標準型鋼製建具の形状及び寸法 ※ 建具表による																	

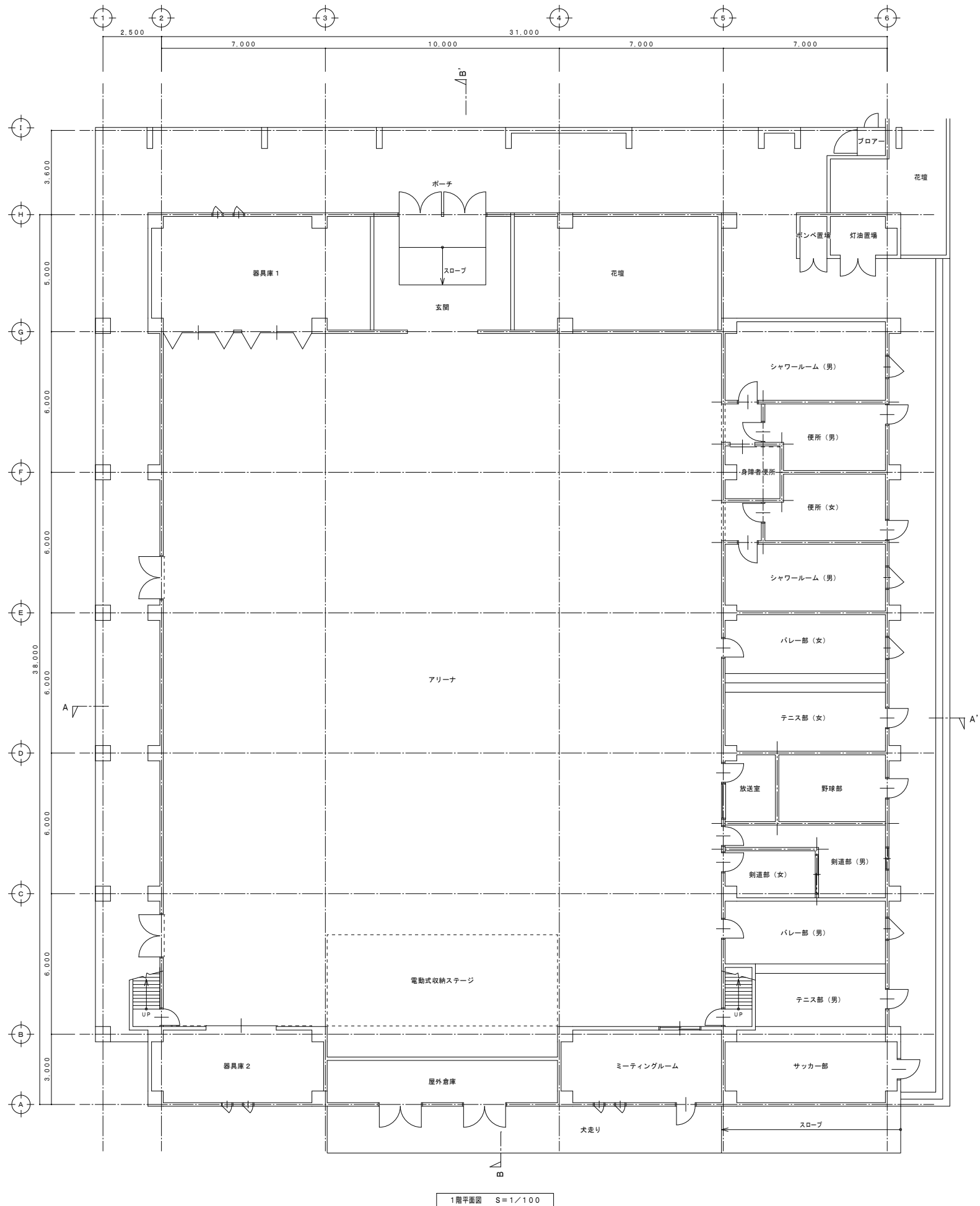
5 建具 改修工 事	15	重量シャッター	[5. 1. 1. 2. 3] シャッターの種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度（ ）Pa 開閉方式の種類 ※ 電動式（手動併用） ・ 手動式 安全装置 急降下制動装置、急降下停止装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ※ 図示 障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ※ 図示 屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構の設置箇所 ※ 「防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件」（昭和48年12月28日建設省告示第2563号）に定める基準に適合するもの 管理用シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ※ JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） ・ JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき及び鋼帯） めっきの付着量 ※ Z12又はF12を満足するもの ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板のカバー、雨掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板の材料 ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1	16	軽量シャッター	[5. 1. 2. 2～4] 開閉方式の種類 ※ 手動式 ・ 電動式（手動併用） 耐風圧強度（ ）N/m ² 安全装置 障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ※図示 スラットの材質の種類 ※ JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼板） めっきの付着量（※ Z06 又はF06を満足するもの） ・ JIS G 3312（塗装溶融5.5％アルミニウム―亜鉛合金めっき鋼板及び鋼板） めっきの付着量（※ AZ90を満足するもの） スラットの形状 ※ インターロッキング形 ・ オーバークラッキング形 シャッターケース ※ 設ける ・ 設けない ガイドレール（中柱共）の材質 ※ ステンレス鋼板（SUS304） 厚さ1.0mm 座板の材質（屋外の場合） ※ ステンレス製既製品	17	オーバークラッキング	[5. 1. 3. 2、3] <table><tr><th>セクション材料による区分</th><th>耐風圧性能区分</th><th>開閉方式による区分</th><th>収納方式による区分</th><th>ガイドレールの材料</th></tr><tr><td>※スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーガラスタイプ</td><td>・ 125 ・ 100 ・ 75 ・ 50</td><td>※バラン式 ・ チェーン式 ・ 電動式</td><td>・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイルフト形 ・ バーチカル形</td><td>※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板</td></tr></table> 電動式タイプで障害物感知装置を設ける箇所 ※図示	セクション材料による区分	耐風圧性能区分	開閉方式による区分	収納方式による区分	ガイドレールの材料	※スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーガラスタイプ	・ 125 ・ 100 ・ 75 ・ 50	※バラン式 ・ チェーン式 ・ 電動式	・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイルフト形 ・ バーチカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板	18	木製建具	[5. 7. 2～4] 建具材の加工、組立時の含水率 ※ A種 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ ・ フラッシュ 表面材のホルムアルデヒド放散量等 ※標準仕様書16.7.2(2) (i) (a) による 表面材の合板の品質等 <table><tr><th>合板の種類</th><th>規格等</th><th>備考</th></tr><tr><td>・ 普通合板</td><td>表面の樹種 生地、透明塗料塗り （※ ラフコン合板程度 ） 不透明塗料塗り （※ しな合板程度 ） 板面の品質（※ 広葉樹1等 ） 接着の程度（ ・ 1類 ・ 2類 ）</td><td></td></tr><tr><td>・ 天然木化粧合板</td><td>樹種名（ ） 接着の程度（ ・ 1類 ・ 2類 ）</td><td></td></tr><tr><td>・ 特殊加工化粧合板</td><td>化粧加工の方法 （ ・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装） 表面性能（ ）タイプ 接着の程度（ ・ 1類 ・ 2類 ）</td><td></td></tr><tr><td>・ ミディアムデンシティ ファイバーボード （MDF）</td><td>表面面の状態による区分（ ） 曲げ強さによる区分（ ） 接着剤による区分（ ） 難燃性による区分（ ）</td><td></td></tr></table> 表面板の厚さ ※改修標準仕様書表5.7.6による 引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用 ・ 適用する ・ 適用しない ・ かまち戸 かまち樹種（ ） 鏡板樹種（ ） 見込み寸法 ※建具表による ・ ふすま 強りの種別（ ・ I型 ・ II型） 上張り（押入等の裏側以外） ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁（素地） ・ 生地縁（ウレタンクリヤー塗装） 見込み寸法 ※ 建具表による ・ 戸ぶすま 見込み寸法 ※ 建具表による ・ 紙張り障子 見込み寸法 ※ 建具表による 枠の材料 ※ 木製枠（6室内装改修工事による） ・ 鋼製枠（※亜鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板） くつずりの材料 ・ ステンレス鋼板 ・ 木製	合板の種類	規格等	備考	・ 普通合板	表面の樹種 生地、透明塗料塗り （※ ラフコン合板程度 ） 不透明塗料塗り （※ しな合板程度 ） 板面の品質（※ 広葉樹1等 ） 接着の程度（ ・ 1類 ・ 2類 ）		・ 天然木化粧合板	樹種名（ ） 接着の程度（ ・ 1類 ・ 2類 ）		・ 特殊加工化粧合板	化粧加工の方法 （ ・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装） 表面性能（ ）タイプ 接着の程度（ ・ 1類 ・ 2類 ）		・ ミディアムデンシティ ファイバーボード （MDF）	表面面の状態による区分（ ） 曲げ強さによる区分（ ） 接着剤による区分（ ） 難燃性による区分（ ）	
		セクション材料による区分	耐風圧性能区分		開閉方式による区分	収納方式による区分		ガイドレールの材料																													
		※スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーガラスタイプ	・ 125 ・ 100 ・ 75 ・ 50		※バラン式 ・ チェーン式 ・ 電動式	・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイルフト形 ・ バーチカル形		※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板																													
		合板の種類	規格等		備考																																
		・ 普通合板	表面の樹種 生地、透明塗料塗り （※ ラフコン合板程度 ） 不透明塗料塗り （※ しな合板程度 ） 板面の品質（※ 広葉樹1等 ） 接着の程度（ ・ 1類 ・ 2類 ）																																		
		・ 天然木化粧合板	樹種名（ ） 接着の程度（ ・ 1類 ・ 2類 ）																																		
		・ 特殊加工化粧合板	化粧加工の方法 （ ・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装） 表面性能（ ）タイプ 接着の程度（ ・ 1類 ・ 2類 ）																																		
		・ ミディアムデンシティ ファイバーボード （MDF）	表面面の状態による区分（ ） 曲げ強さによる区分（ ） 接着剤による区分（ ） 難燃性による区分（ ）																																		

[illegible]



付近見取図

配置図 S=1:500



1階平面図 S=1/100

府中市建設部
都市デザイン課

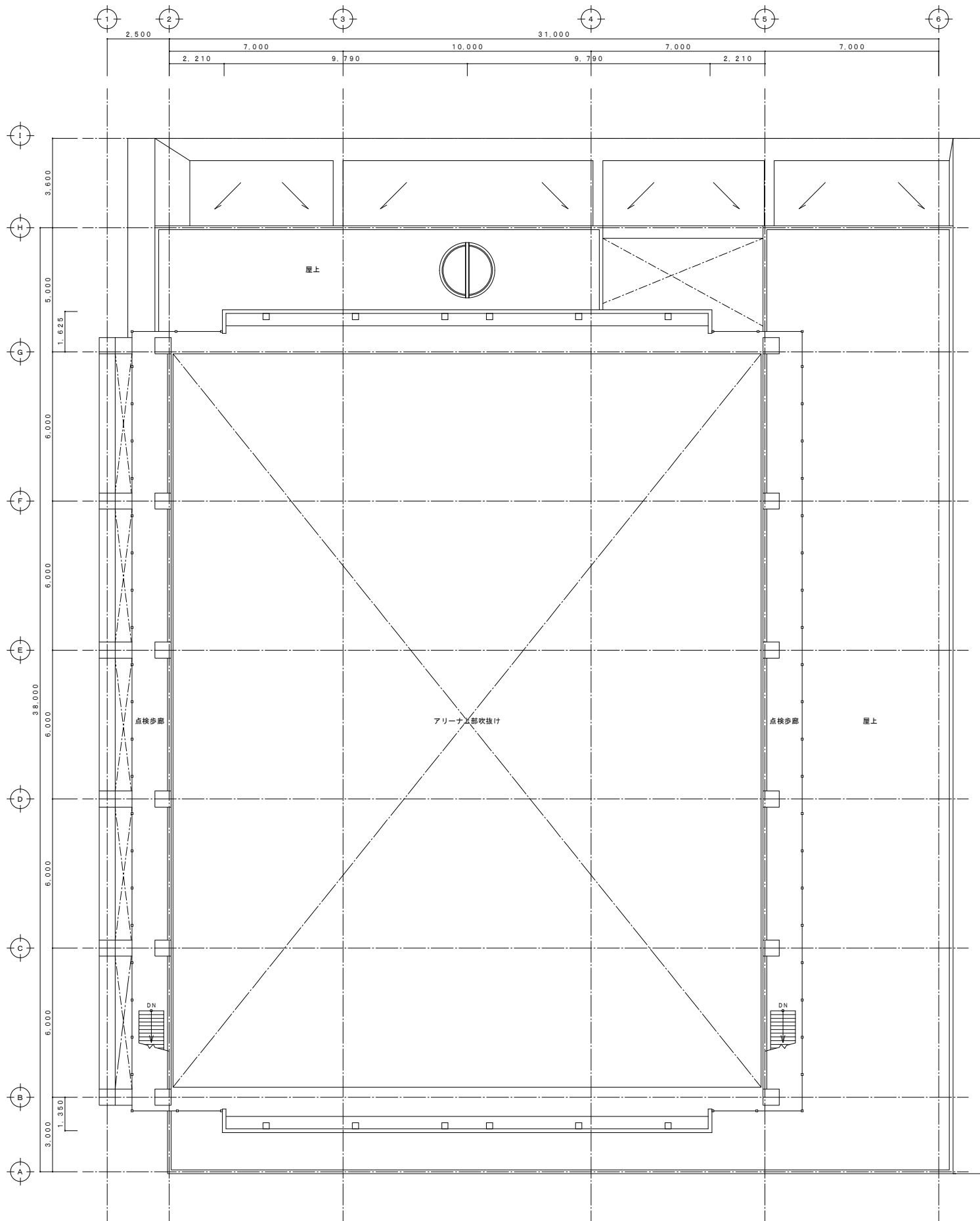
作成年月日
R07.06

訂正	

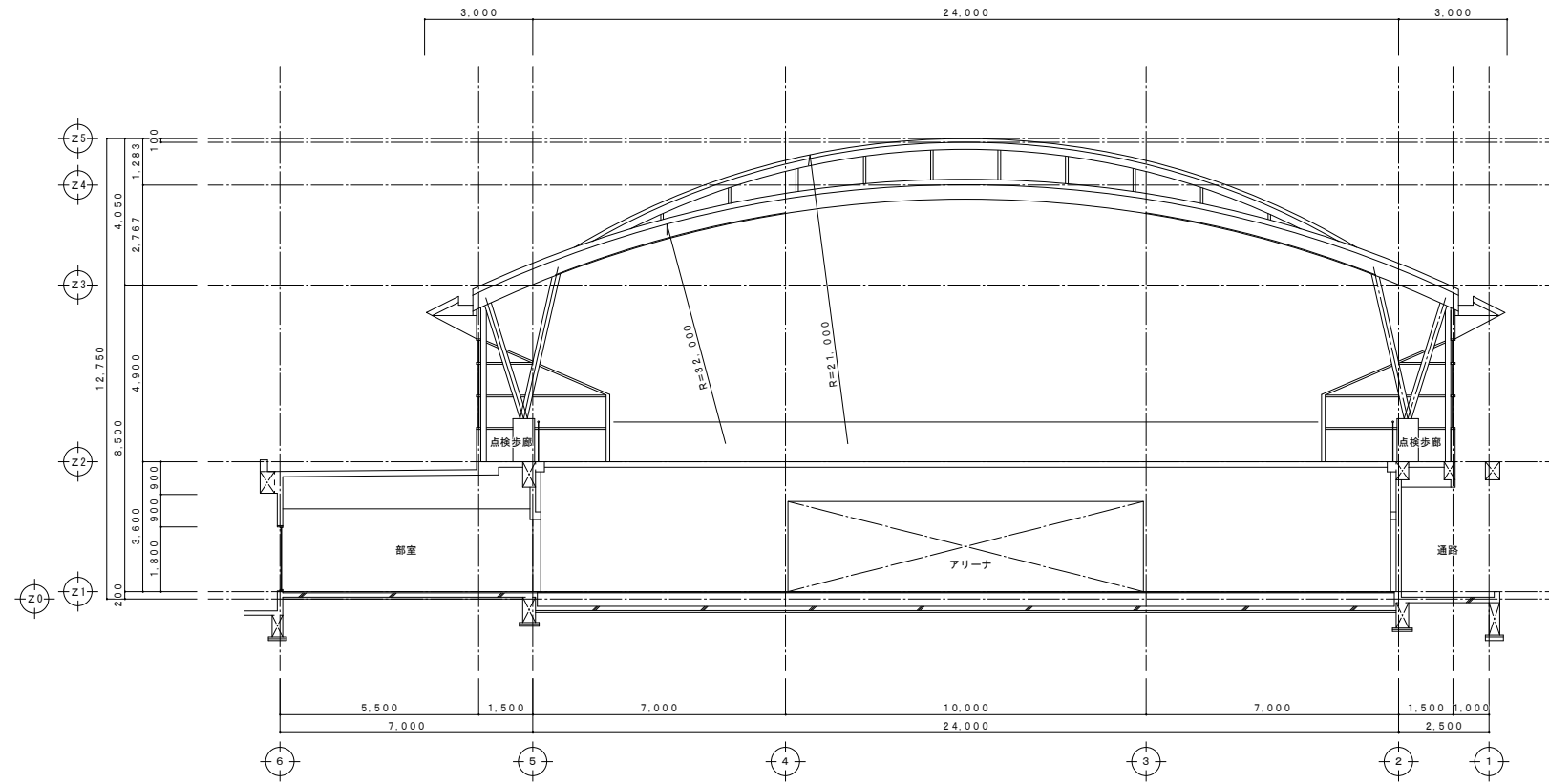
備考	

工事名	府中明郷学園（後期課程）体育館空調設備設置工事
図面内容・縮尺	1/100 A1-100%, A3-50%
区分	建築

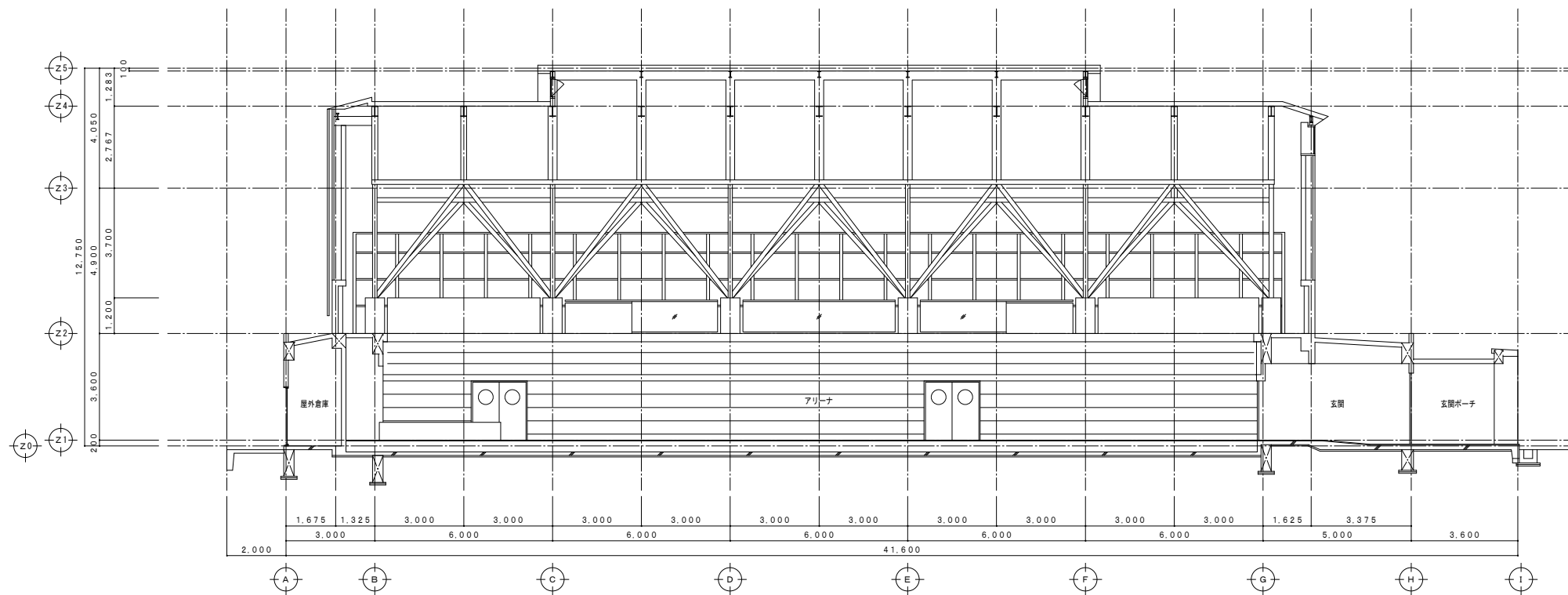
図面番号	A-11
区分	建築



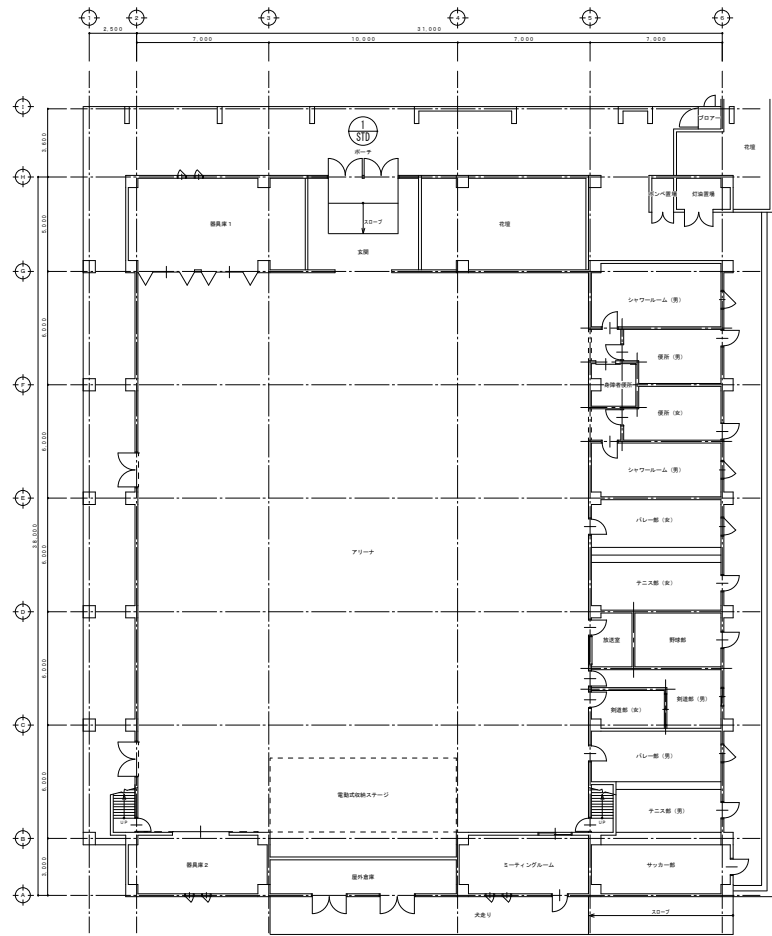
1階上部平面図 S=1/100



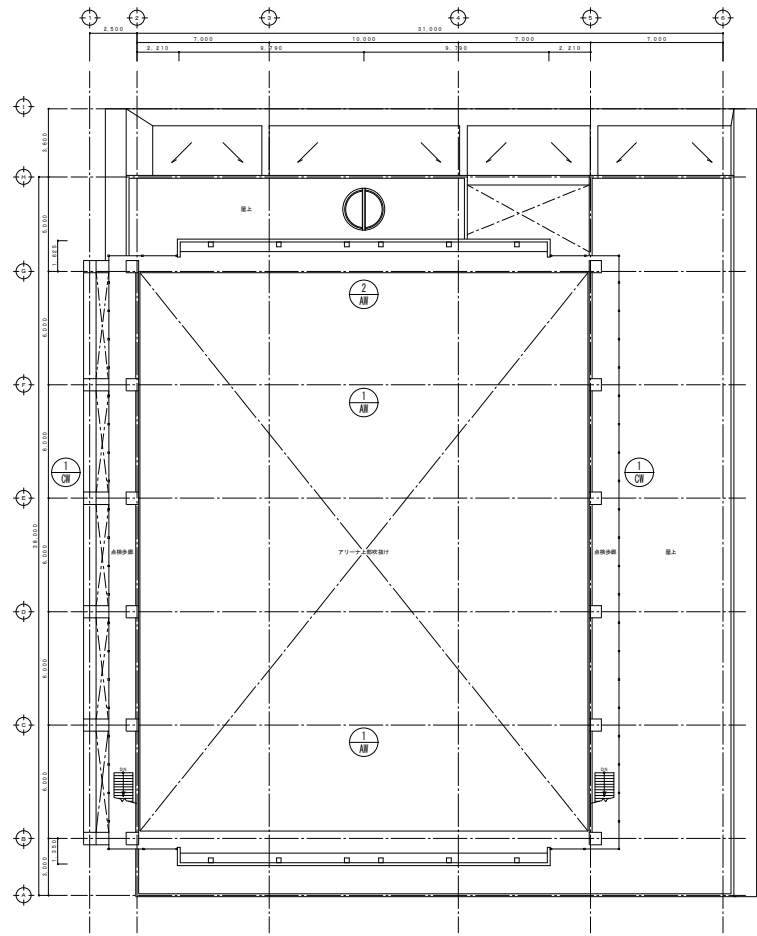
A-A' 断面図 S=1/100



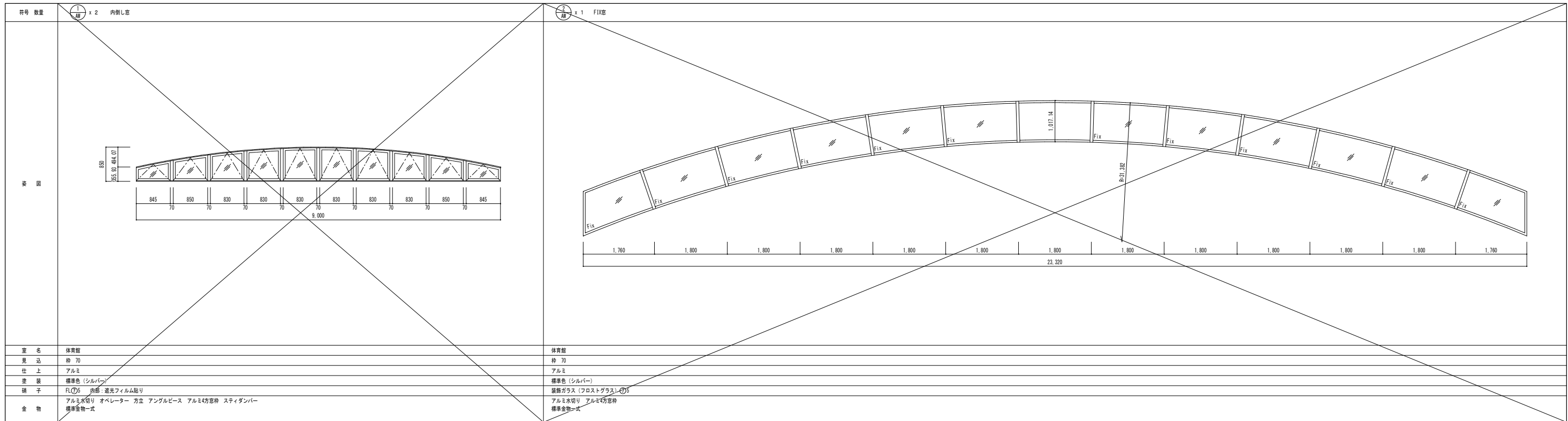
B-B' 断面図 S=1/100

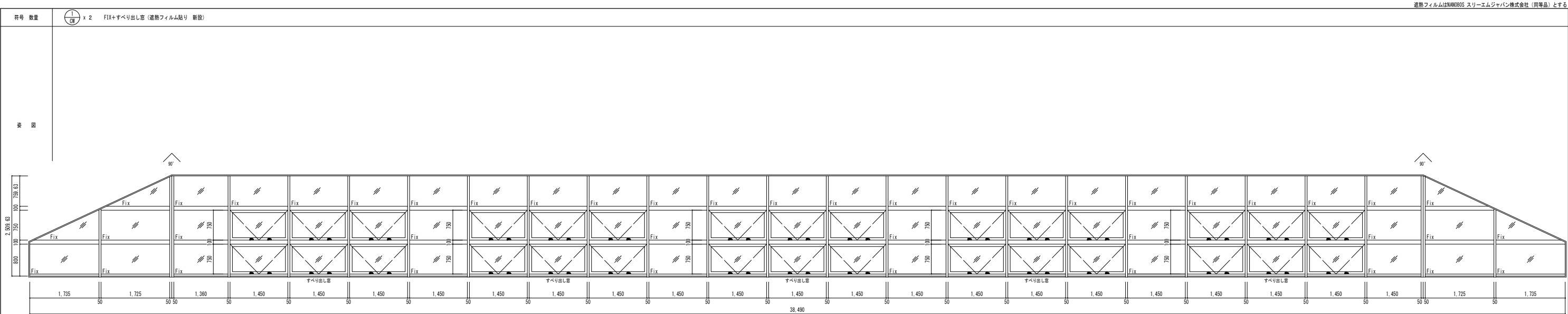


1階建具位置図 S=1/200

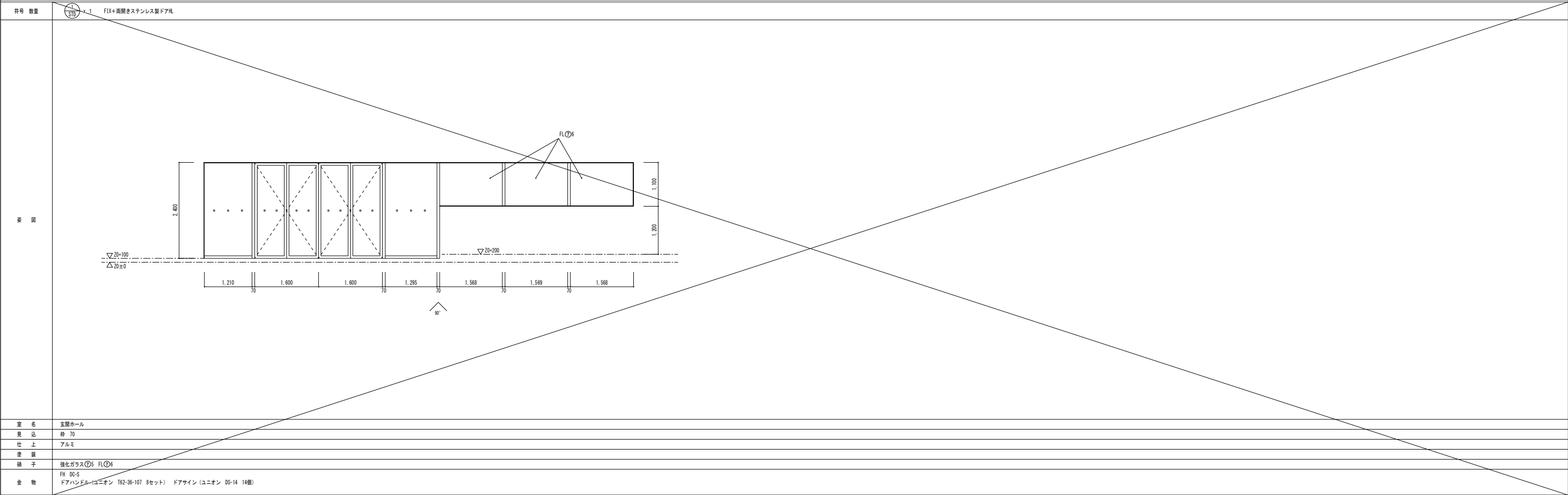


1階上部建具位置図 S=1/200

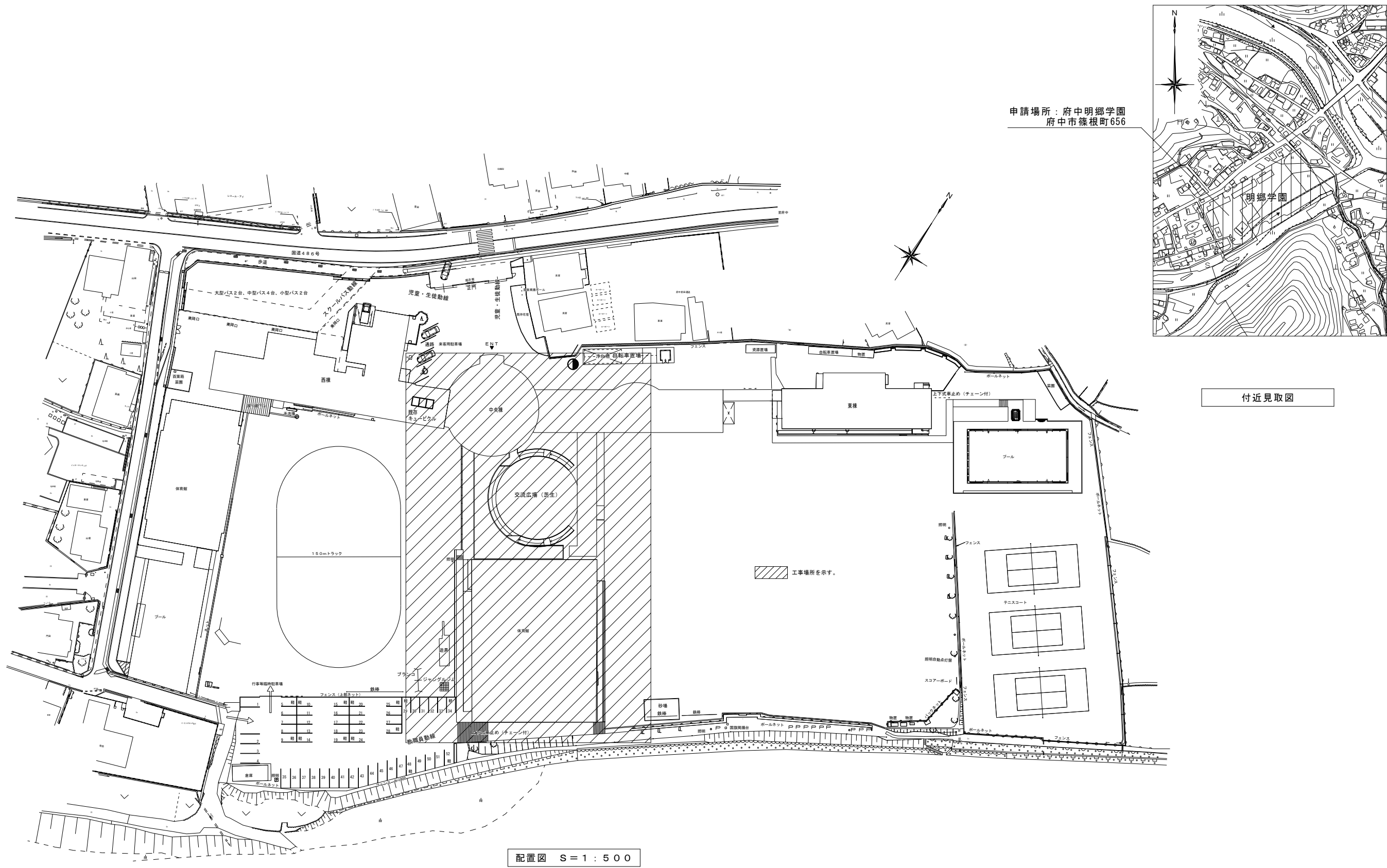




室名	点検歩廊
見込	枠 80
仕上	アルミ
塗装	標準色 (シルバー)
網子	強化ガラス①5
金物	ファスナー ブラケット ジョイントスリーブ ボルト ハンドル 標準金物一式



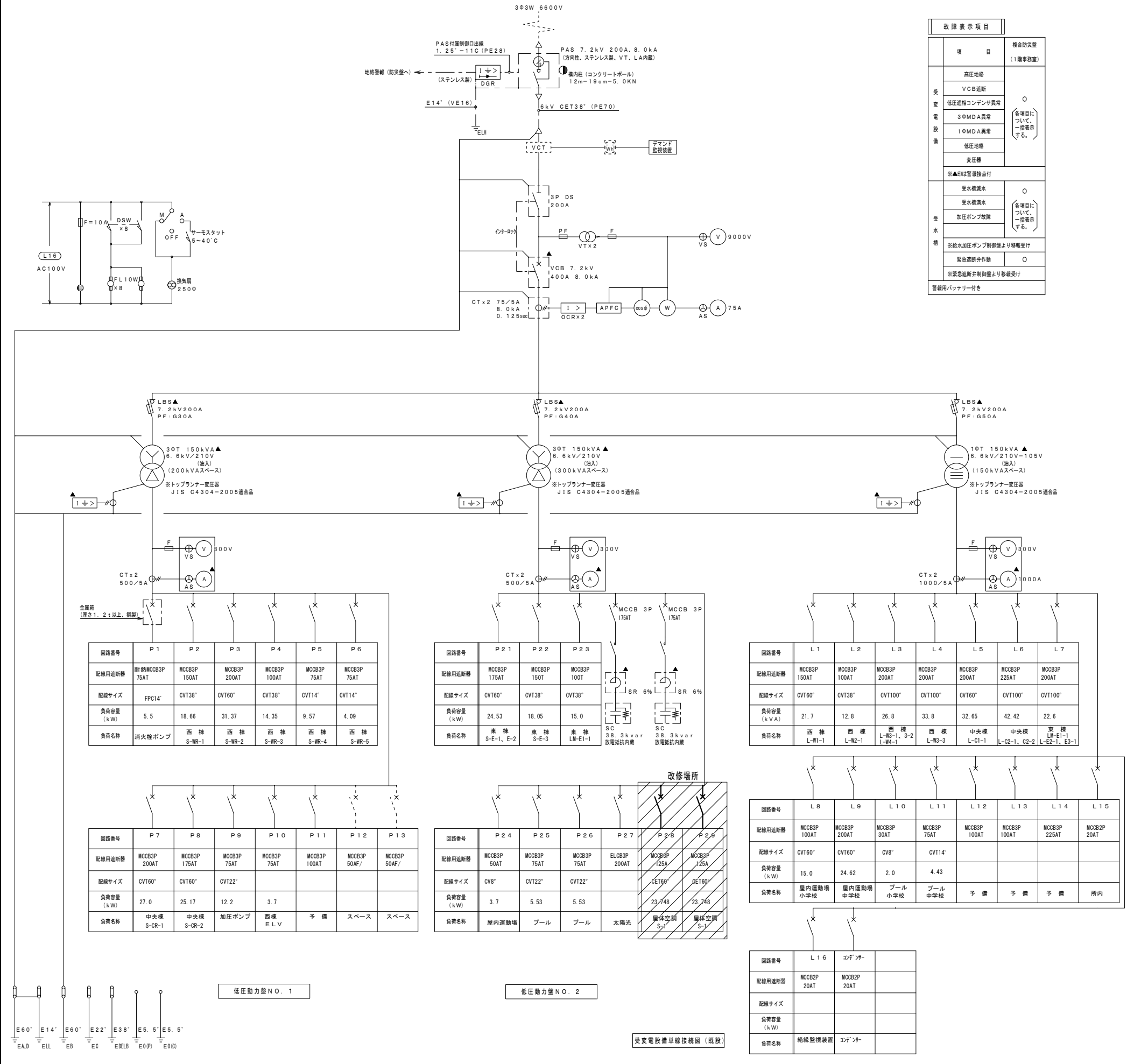
室名	玄関ホール
見込	枠 70
仕上	アルミ
塗装	
網子	強化ガラス①5 FL①6
金物	FH DG-S ドアハンドル(ユニオン T62-36-107 8セット) ドアサイン (ユニオン DG-14 14個)



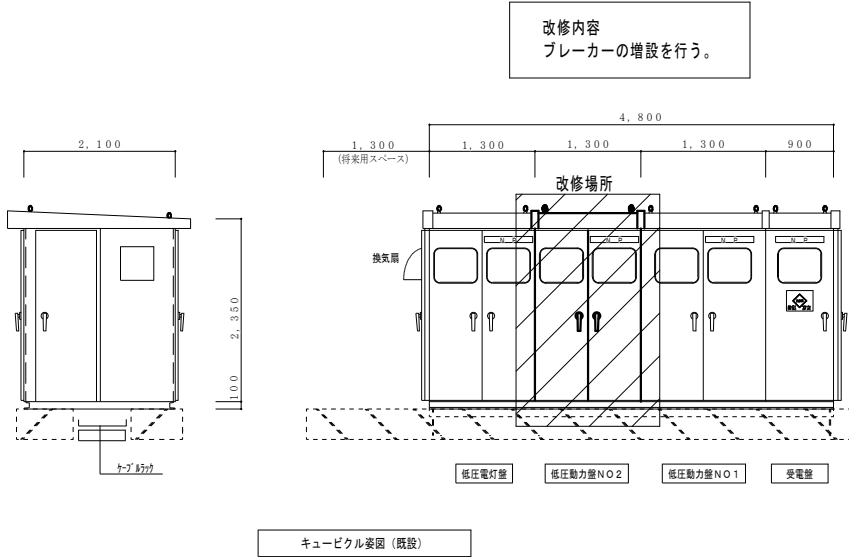
申請場所：府中明郷学園
府中市篠根町656

付近見取図

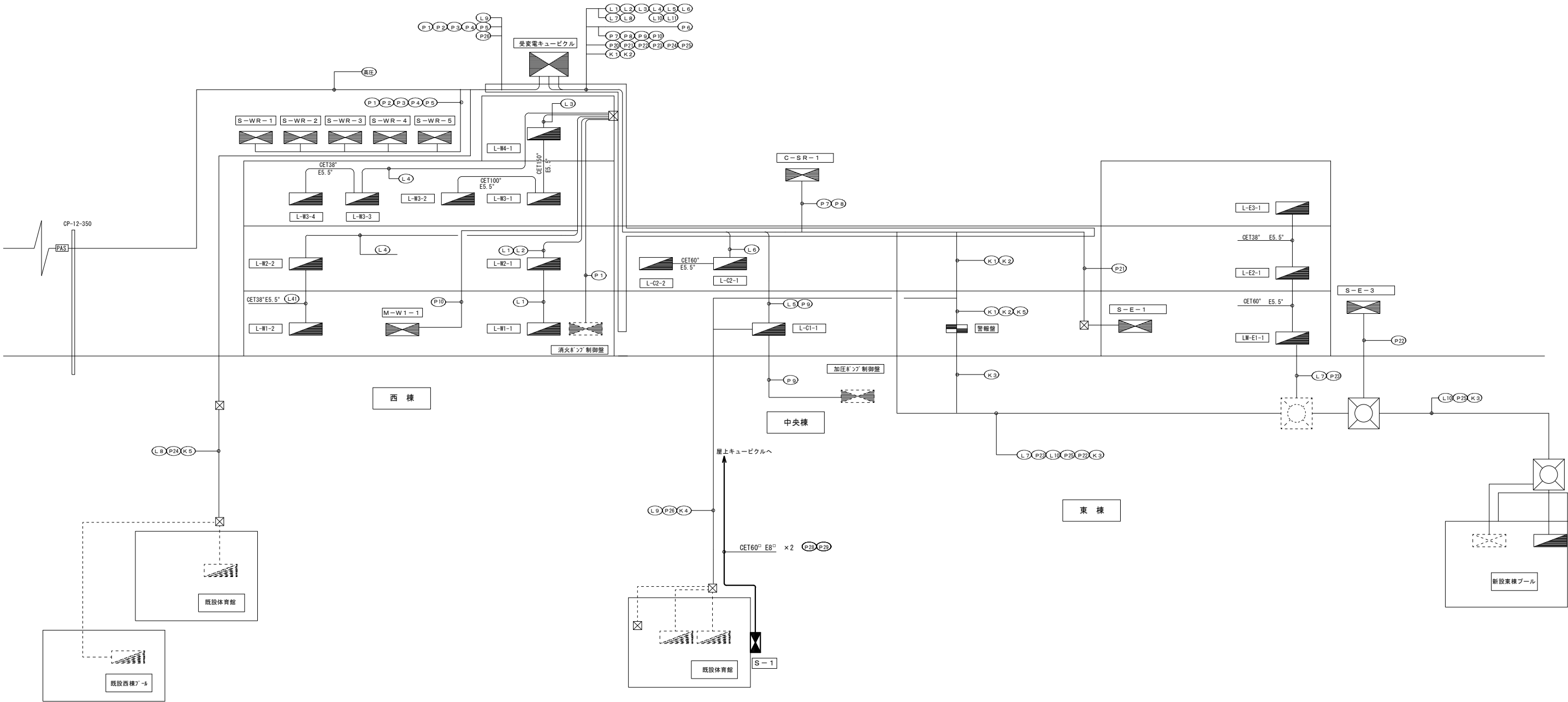
配置図 S=1:500



故障表示項目			
	項 目	複合防災器 (1階事務室)	
受 変 電 設 備	高圧地絡	○ 各項目について、一語表示する。	
	VCB遮断		
	低圧進相コンデンサ異常		
	3ΦMDA異常		
	1ΦMDA異常		
	低圧地絡		
	変圧器		
※▲印は警報接点付			
受 水 槽	受水槽減水	○ 各項目について、一語表示する。	
	受水槽満水		
	加圧ポンプ故障		
	※給水加圧ポンプ制御盤より移転受け		
	緊急遮断并作動		○
※緊急遮断并制御盤より移転受け			
警報用バッテリー付き			



キュービクル既設仕様 (CB2-1形)	
形 式	屋外型
組 枠	L-50×50×4 t
屋 根 板	SUS304 2 t
面 板	2.3 t 鋼板
扉 板	2.3 t 鋼板
内 設 板	3.2 t 鋼板
底 板	2.3 t 鋼板
把 手	L形錠付 No. 200
塗 装	メラミン焼付、指定色塗装
附 属 品	フック棒 1 m 1 本
	補修色 1 缶
	点検用工具 1 式
	LBS用予備ヒューズ 100 %
	その他ヒューズ 100 %
消火器 (備品) ABC10型 (SUS製収容箱共) 1 本 (固定)	



幹線リスト

幹線	配線区間		配線	配管	備考
	始点	終点			
電圧	引込柱・PAS	受電キュービクル	6KV-CVT38"	G82	
K1	SOG制御装置	中央棟 職員室 警 報 機	CPEE1. 2-2P	FEP40・転がし	
K2	受電キュービクル	中央棟 職員室 警 報 機	CPEE1. 2-2P	ラック転がし	
K3	プール制御盤	中央棟 職員室 警 報 機	CPEE1. 2-2P	FEP40・転がし	
K4	校舎浄化槽制御盤	中央棟 職員室 警 報 機	CPEE1. 2-2P		
K5	体育館浄化槽制御盤	中央棟 職員室 警 報 機	CPEE1. 2-2P	FEP40・(16)	

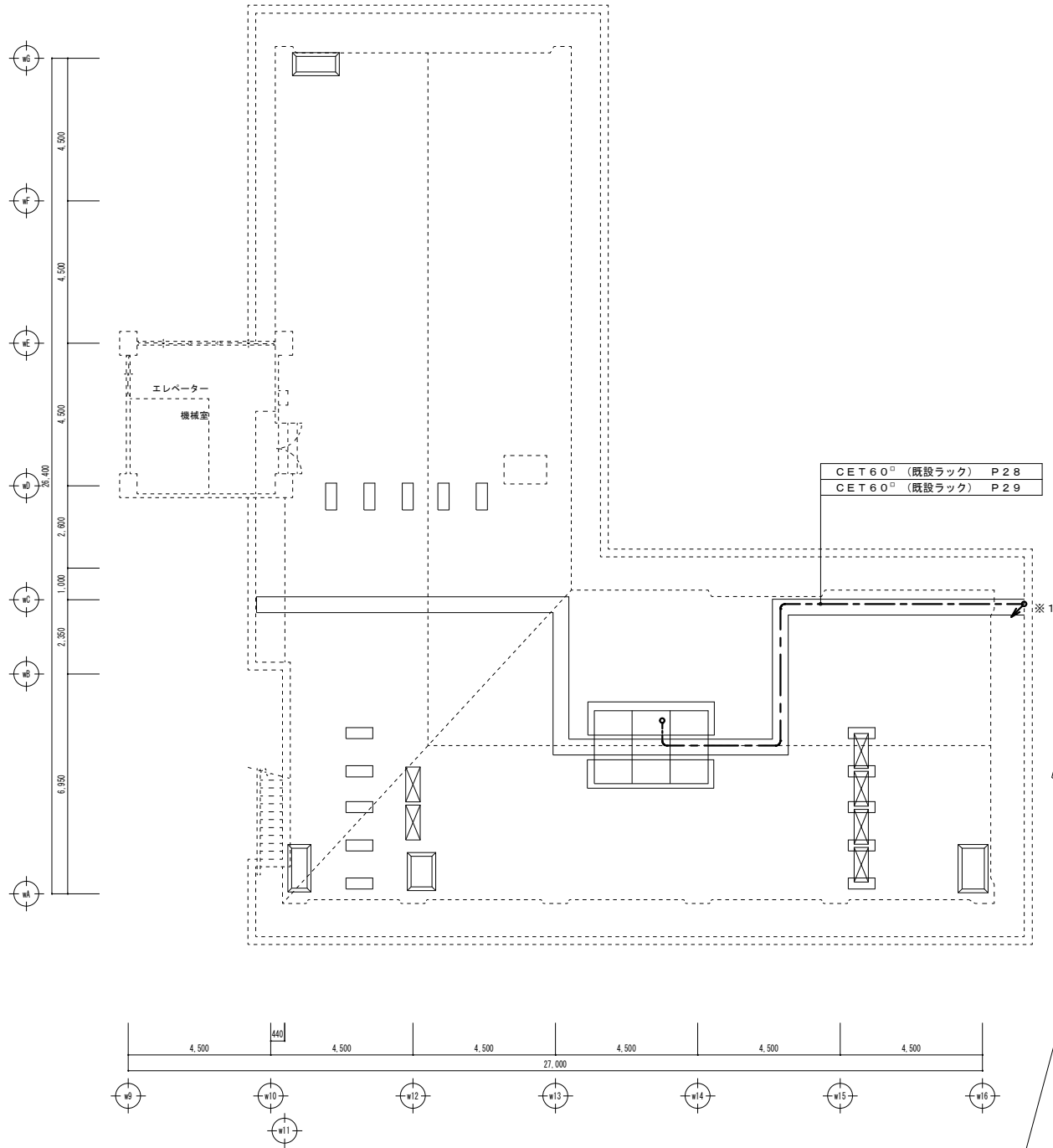
幹線リスト

幹線	配線区間		配線	配管	備考
	始点	終点			
L1	受電キュービクル	L-W1-1	CVT 60" E14"	ラック E75	
L2	受電キュービクル	L-W2-1	CVT 38" E14"	ラック E63	
L3	受電キュービクル	L-W4-1	CVT100" E14"	ラック P82	L-W3-1・L-W3-2
L4	受電キュービクル	L-W3-3	CVT100" E14"	ラック P82	
L5	受電キュービクル	L-C1-1	CVT 60" E14"	ラック E75	
L6	受電キュービクル	L-C2-1	CET100" E14"	ラック P82	L-C2-2
L7	受電キュービクル	L-E1-1	CVT100" E14"	ラック P82	L-E2-1・L-E3-1
L8	受電キュービクル	屋内運動場 (小学校)	CVT 60" E14"	ラック P70	
L9	受電キュービクル	屋内運動場 (中学校)	CVT 60" E14"	ラック FEP50 P70	
L10	受電キュービクル	プール (小学校)	CV8" -3C E5.5"	ラック P36	
L11	受電キュービクル	プール (中学校)	CVT 14" E5.5"	ラック FEP40	

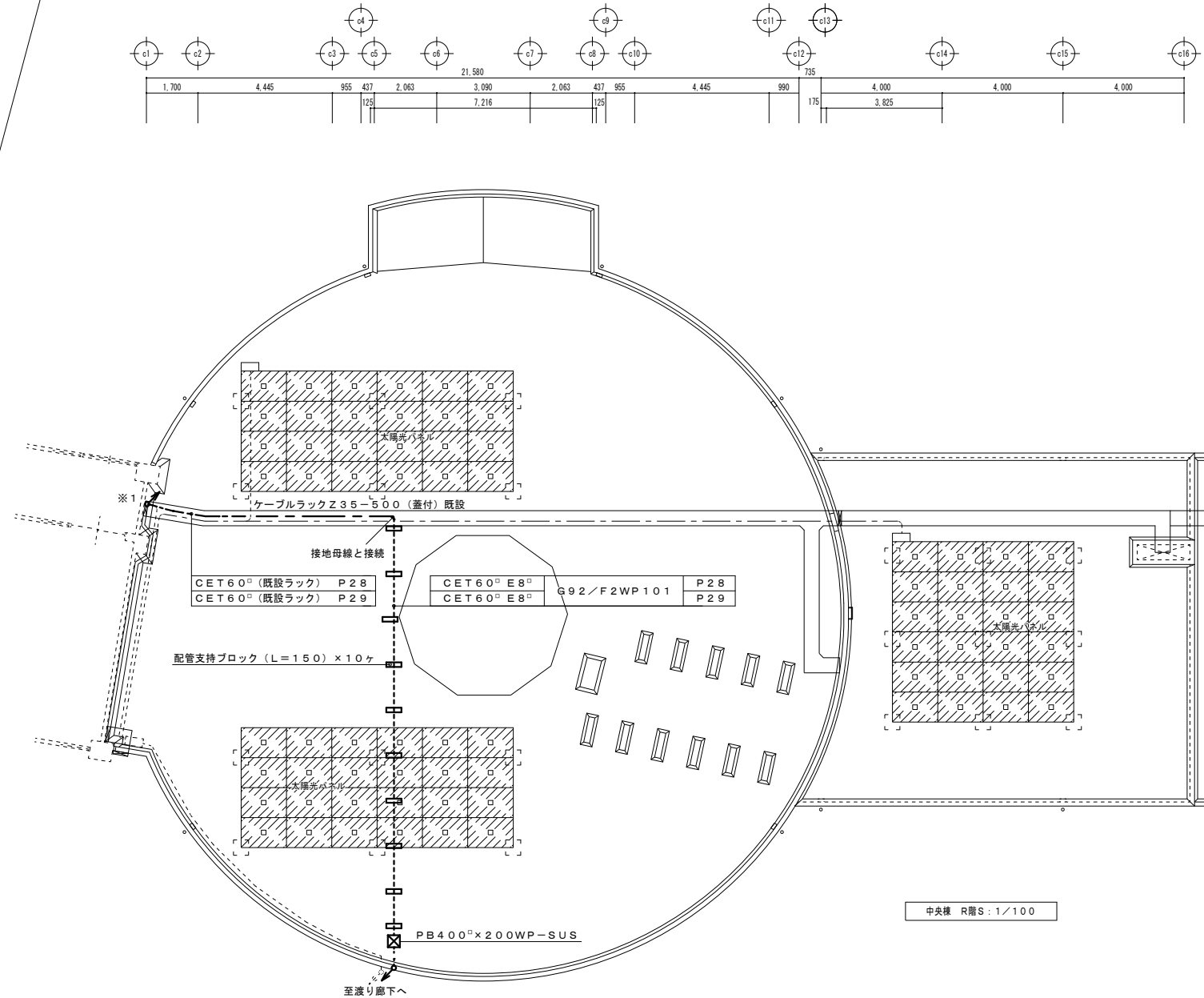
幹線リスト

幹線	配線区間		配線	配管	備考
	始点	終点			
E1	受電キュービクル	消火栓ポンプ	FPC14" -3C E5.5"	ラック E39	
E2	受電キュービクル	S-WR-1	CET38" E14"	ラック P54	
E3	受電キュービクル	S-WR-2	CET60" E14"	ラック P70	
P4	受電キュービクル	S-WR-3	CET38" E14"	ラック P54	
E5	受電キュービクル	S-WR-4	CVT14" E5.5"	ラック P36	
P6	受電キュービクル	S-WR-5	CVT14" E5.5"	ラック P36	
E7	受電キュービクル	S-CR-1	CET60" E14"	ラック P70	
P8	受電キュービクル	S-CR-1	CET60" E14"	ラック P70	
P9	受電キュービクル	加圧ポンプ	CVT22" E8"	ラック・FEP50 E51	浄化槽
P10	受電キュービクル	M-W1-1	CVT 14" E5.5"	ラック E39	エレベーター
P21	受電キュービクル	S-E-1	CVT 60" E14"	ラック P70	S-E-2
P22	受電キュービクル	S-E-3	CVT 38" E14"	ラック FEP50	
E23	受電キュービクル	LM-E1-1	CVT 38" E14"	ラック FEP50	
P24	受電キュービクル	屋内運動場 (中学校浄化槽)	CV8" -3C E5.5"	ラック・FEP30 P36	
E25	受電キュービクル	プール (小学校)	CVT 22" E5.5"	ラック P42	
P26	受電キュービクル	プール (中学校)	CV8" -3C E5.5"		
E27	受電キュービクル	S-1	CET60" E8"	ラック P82	屋体空調
P28	受電キュービクル	S-1	CET60" E8"	ラック P82	屋体空調

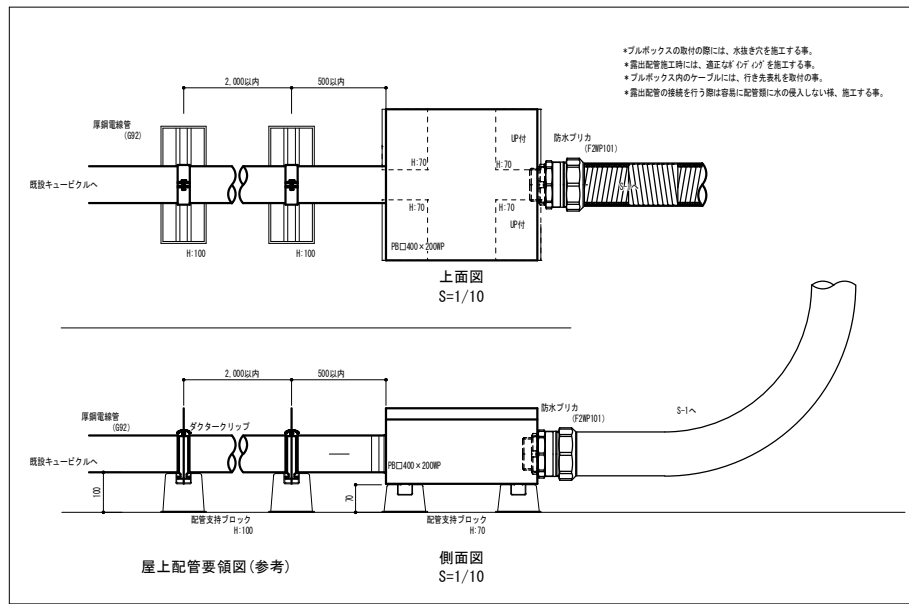
今回工事箇所

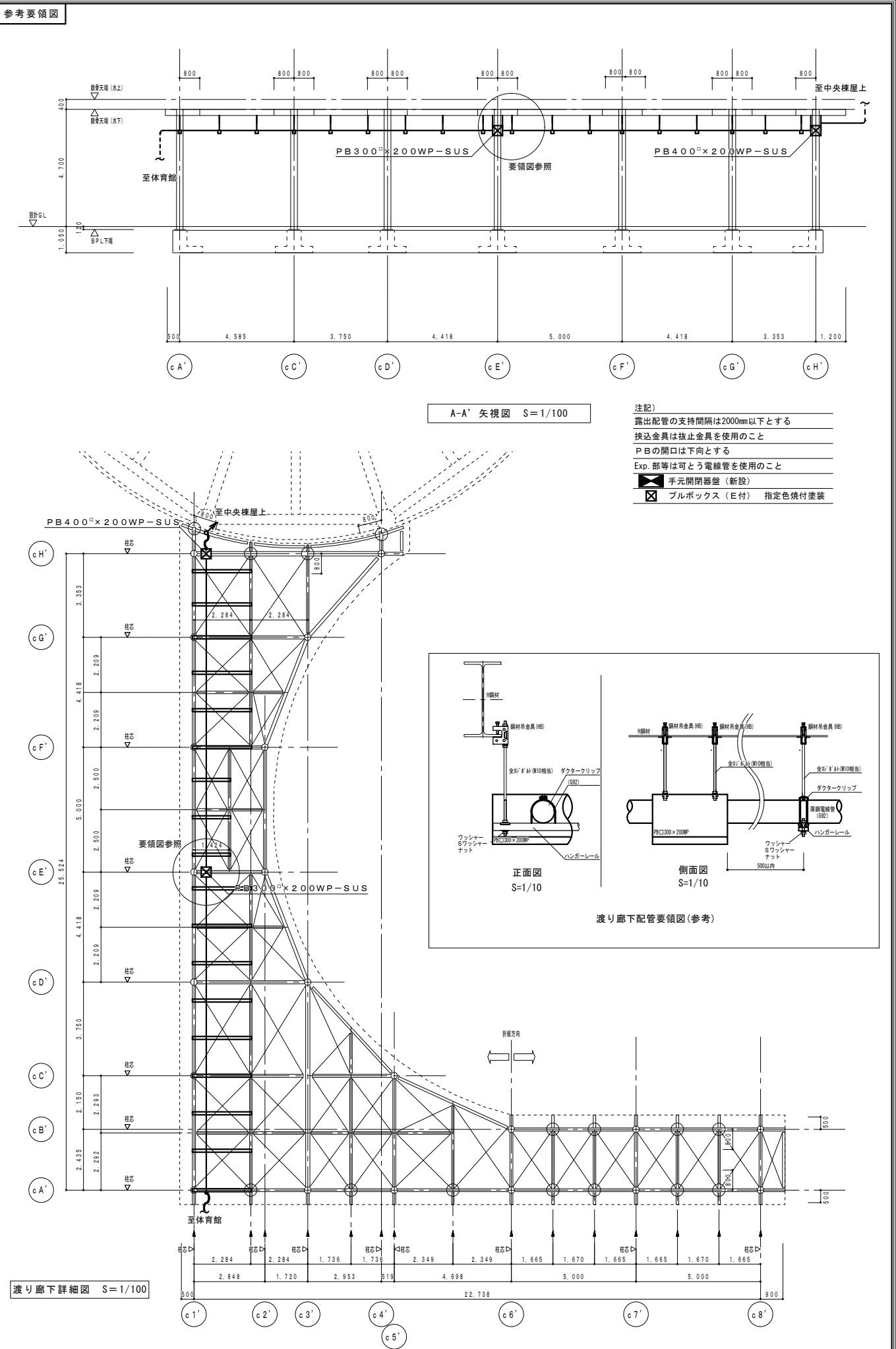
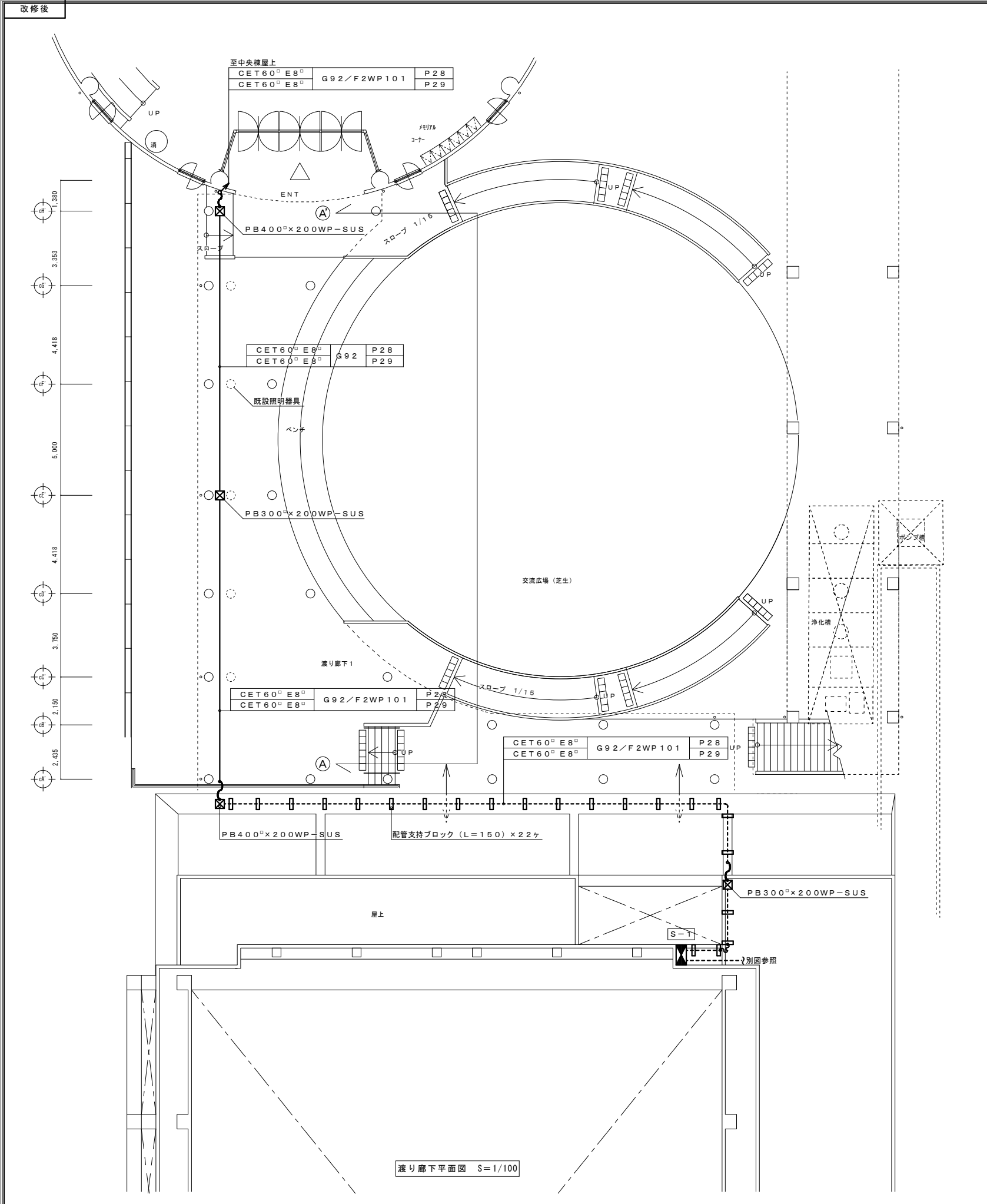


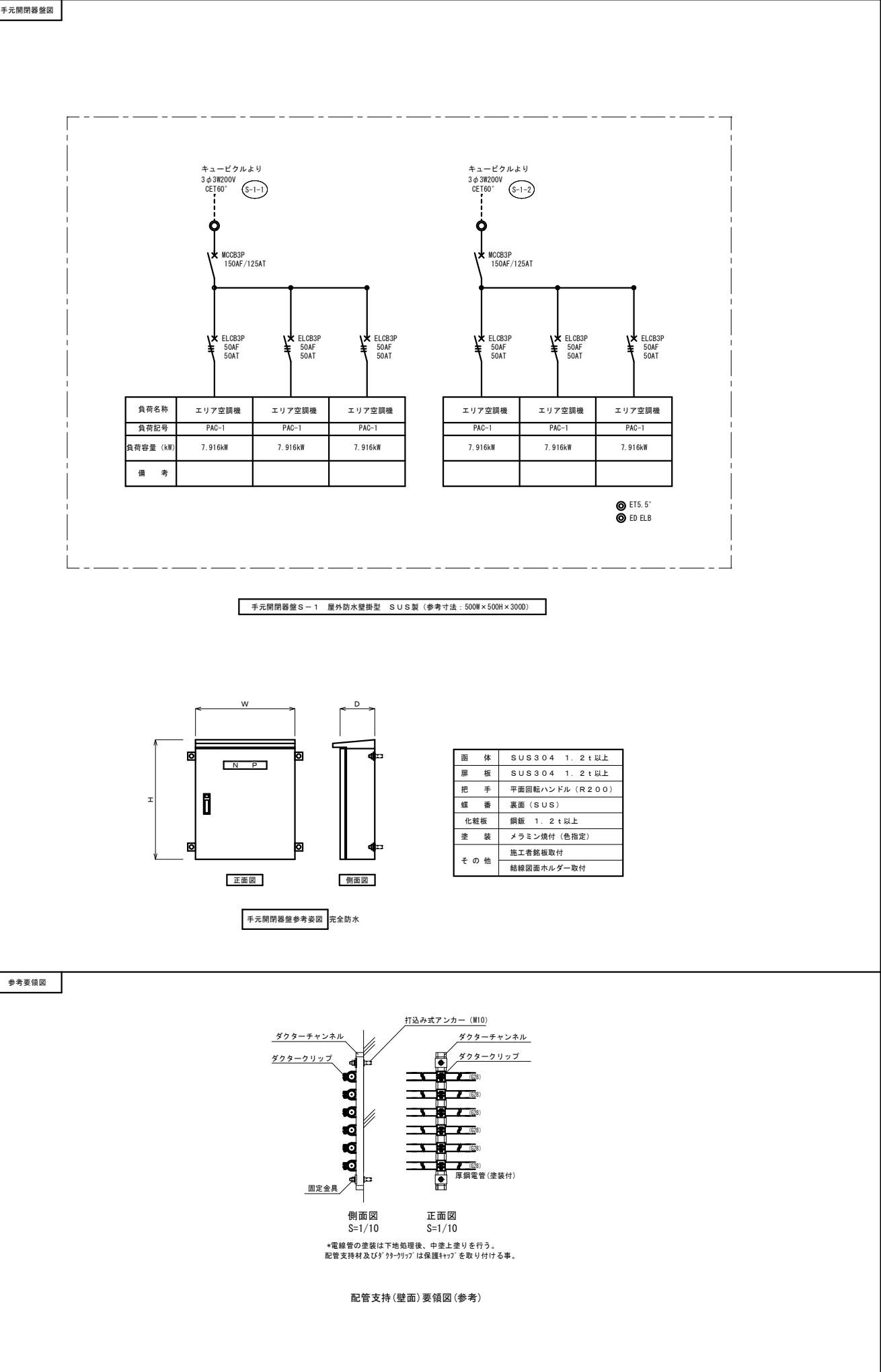
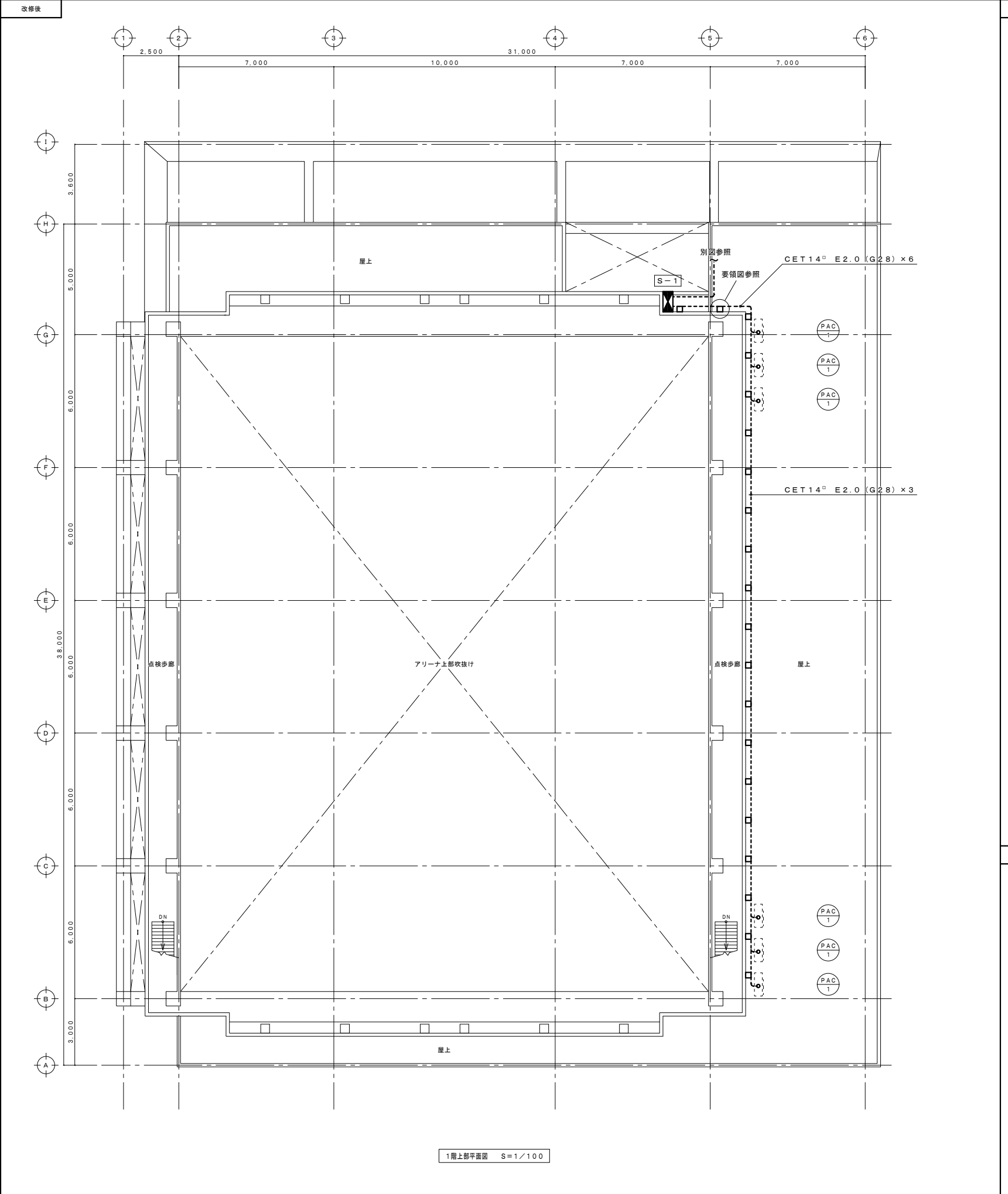
屋階平面図 1/100



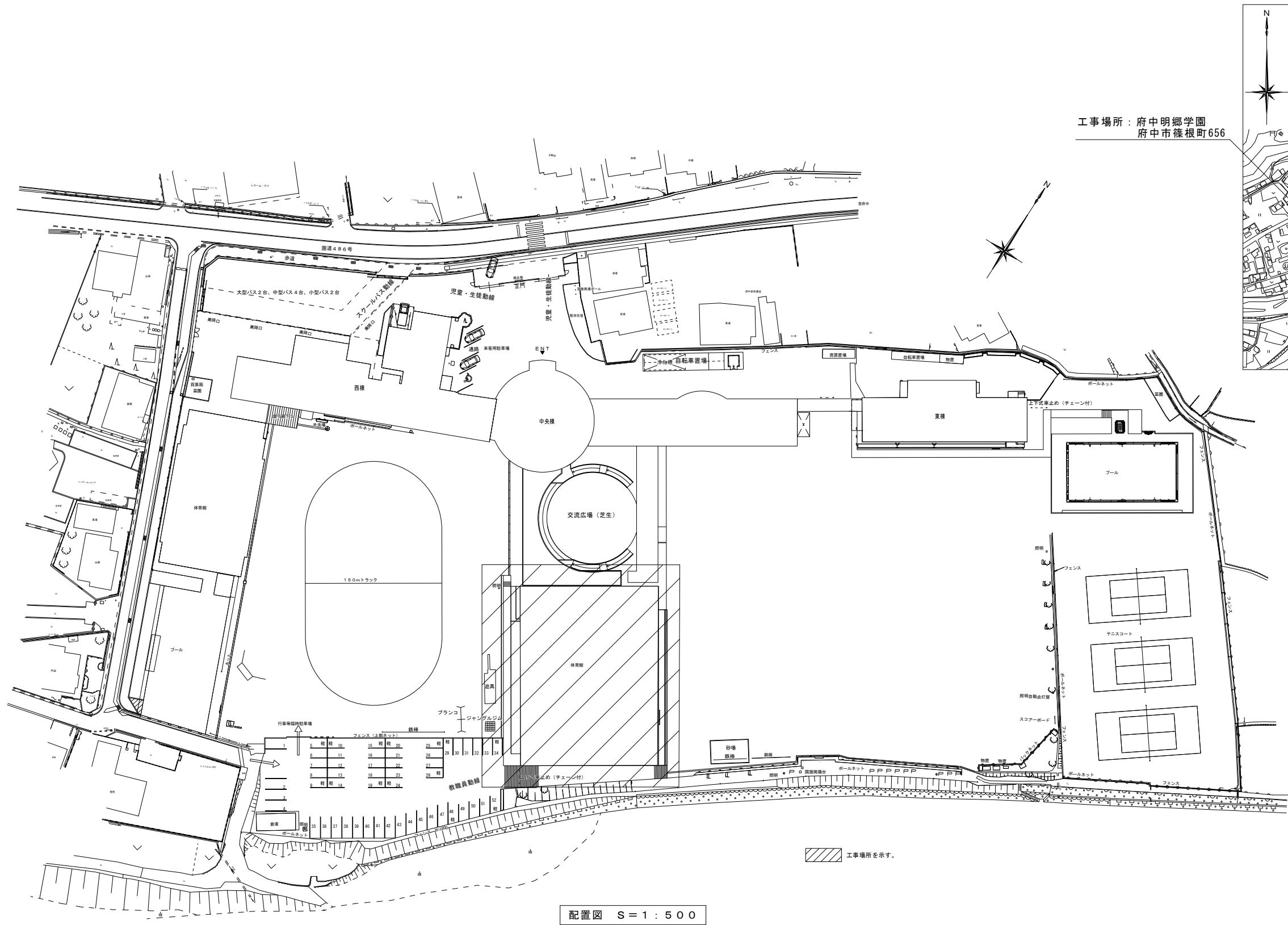
中央棟 R階S: 1/100



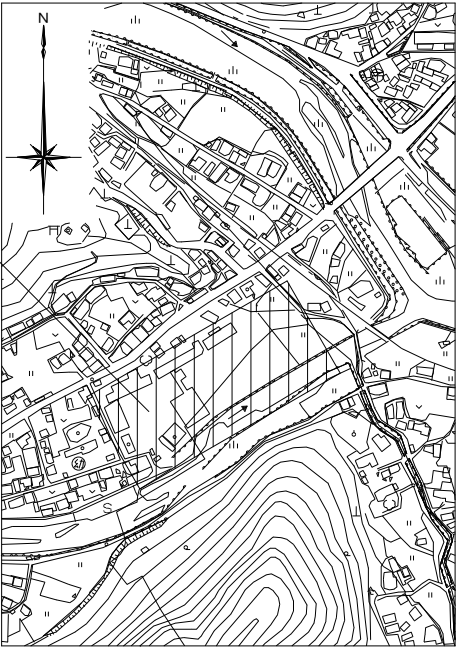




[illegible]



工事場所：府中明郷学園
府中市篠根町656



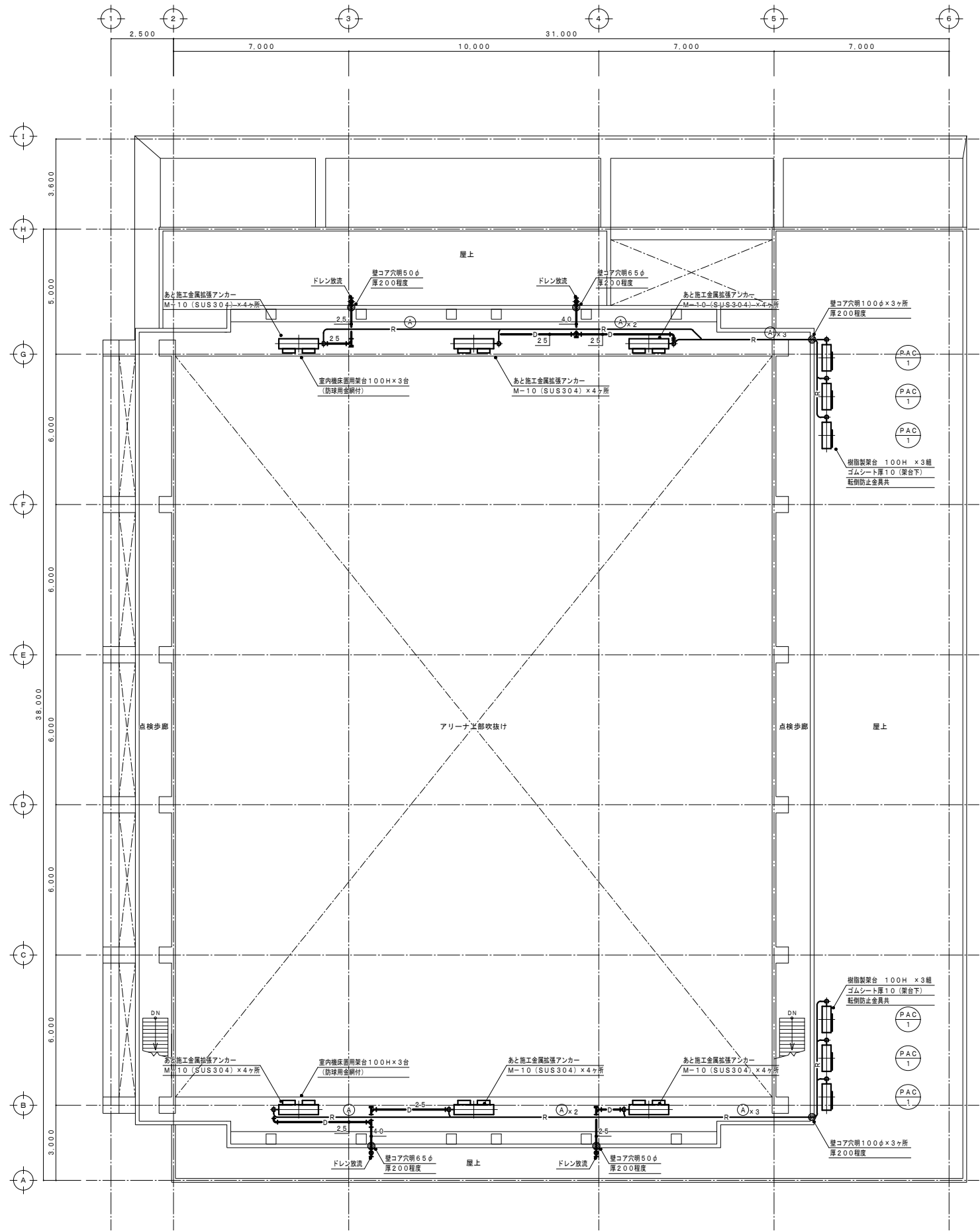
付近見取図

配置図 S = 1 : 500

工事場所を示す。

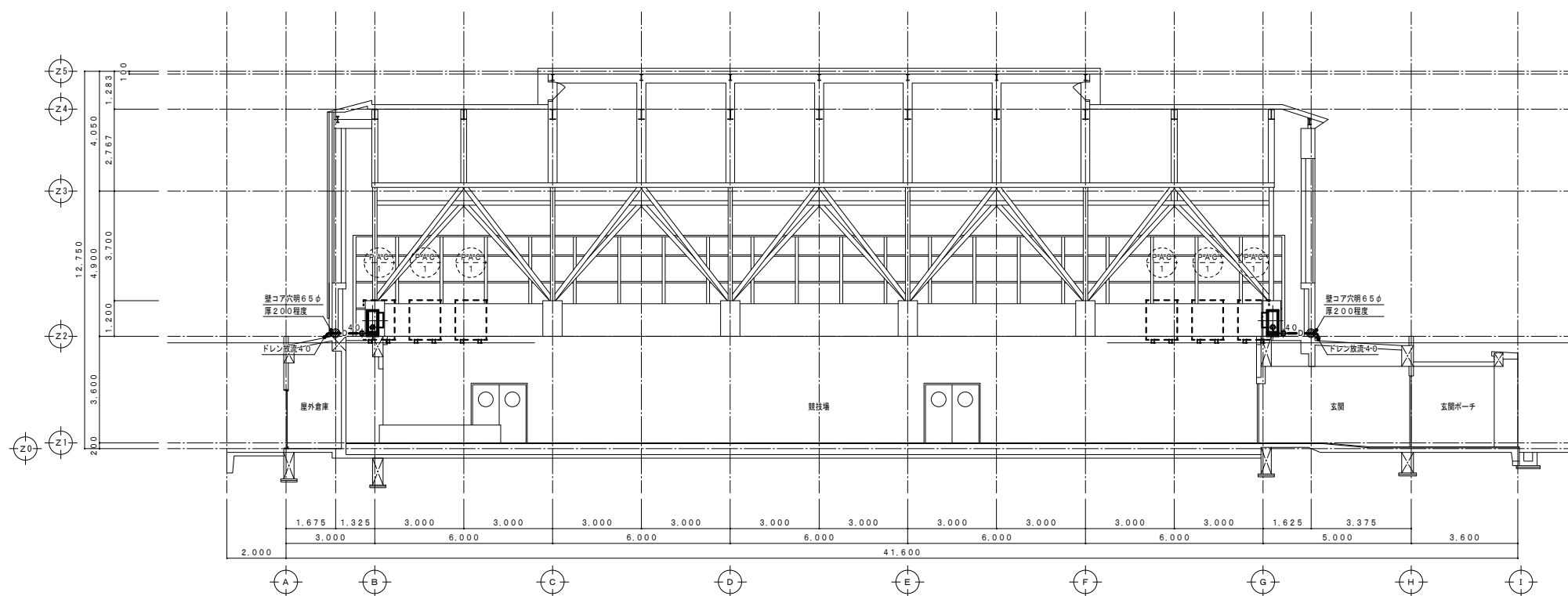
空 調 機 器 表						
機器番号	名 称	仕 様	電気容量	台 数	設置場所	備 考
PAC-1	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン (インバーター式)	形 式 天吊形 (シングル) 冷 媒 R32 冷 房 能力 25.0 (13.7～28.0) kW 暖 房 能力 28.0 (10.1～32.3) kW 室外機基礎 付 属 品 樹脂製架台100H ワイヤードリモコン、転倒防止金具、アクティブフィルター、リモコンガード、 室内機床置用架台100H (防球用金網付)	電 源 (屋内) 単相200V 電 源 (屋外) 3φ200V 圧 縮 機 6.00kW 送風機 (屋内) 558W 送風機 (屋外) 400W	6	アリーナ	ZAHP-P280-S1 (参考品番)
1. 室内外機の送り操作線及び二次側電源線は本工事とする。(冷媒管共巻きとする) 2. リモコンスイッチ取付及び配線は本工事とする。 3. 冷媒管の屋外露出はステンレスラッキング仕上。屋内露出は樹脂カバー仕上とする。 4. 天井内のドレン管は、GW+アルミガラスクロスとする。 5. パッケージエアコンの能力及び消費電力は、JIS B 8616に規定された定格条件による。 6. 屋上設置の室外機の樹脂製架台は、ゴムシート敷き10mmの上に設置のこと。 7. 室外機の転倒防止措置を行うこと。 8. 外壁穴明部には、防水処理を行うこと。 9. 室外機への一次側電源は電気工事とする。						

凡 例				
記 号	名 称	摘 要	仕 様	
	冷 媒 管	冷媒用被覆銅管 (保温付)	屋 内 ー 般 部	CUP 透 管一級保温 20mm 防久管一級保温 20mm
	ド レ ン 管	硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管	屋 内 ー 般 部	VP JIS K 6741-99
注) (1) 配管が防火区画等を貫通する場合は、建設省告示第1422号及び建築基準法施行令第129条の2の5に準じて処理を行う。 (冷媒配管の防火区画貫通部措置工法は、国土交通大臣の認定工法とする)				
(2) 令第112条第15項の規定により、管と防火区画の隙間は不燃材料で埋めること。				
(3) 建築設備の支持構造部及び緊結金物で腐食の恐れがある部分には、平12建告1388号に従い防腐措置を講ずる。(令129条の2の4第2号)				
(4) 配管設備の構造は、平12建告1388号第4の規定に従う。(令129条の2の4第2号)				
(5) 冷媒管の防火区画貫通部は令第129条2の5 1項7号に基づき施工すること。				
(6) 建築設備耐震施工指針 最新版により施工する。				
(7) 石綿ビニル二層管は、建築基準法第38条に基づき大臣認定工法により施工する。				

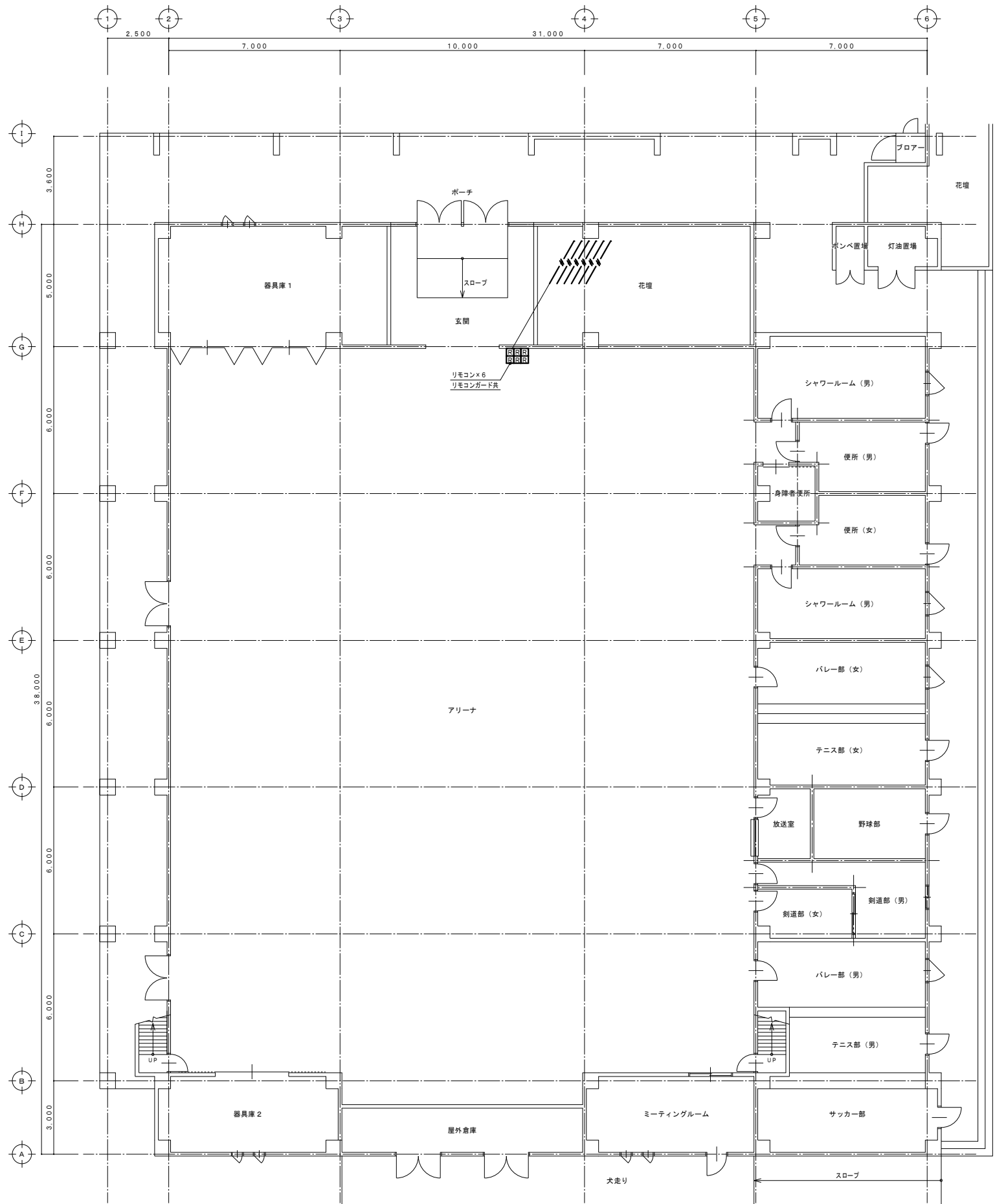


1階上部平面図 S=1/100

冷媒管サイズ		
記号	液管	ガス管
Ⓐ	12.7φ	25.4φ



冷媒管サイズ		
記 号	液 管	ガ ス 管
Ⓐ	12.7φ	25.4



1階平面図 S=1/100

凡例
EM-CEES 1.25"×2C

府中市建設部
都市デザイン課

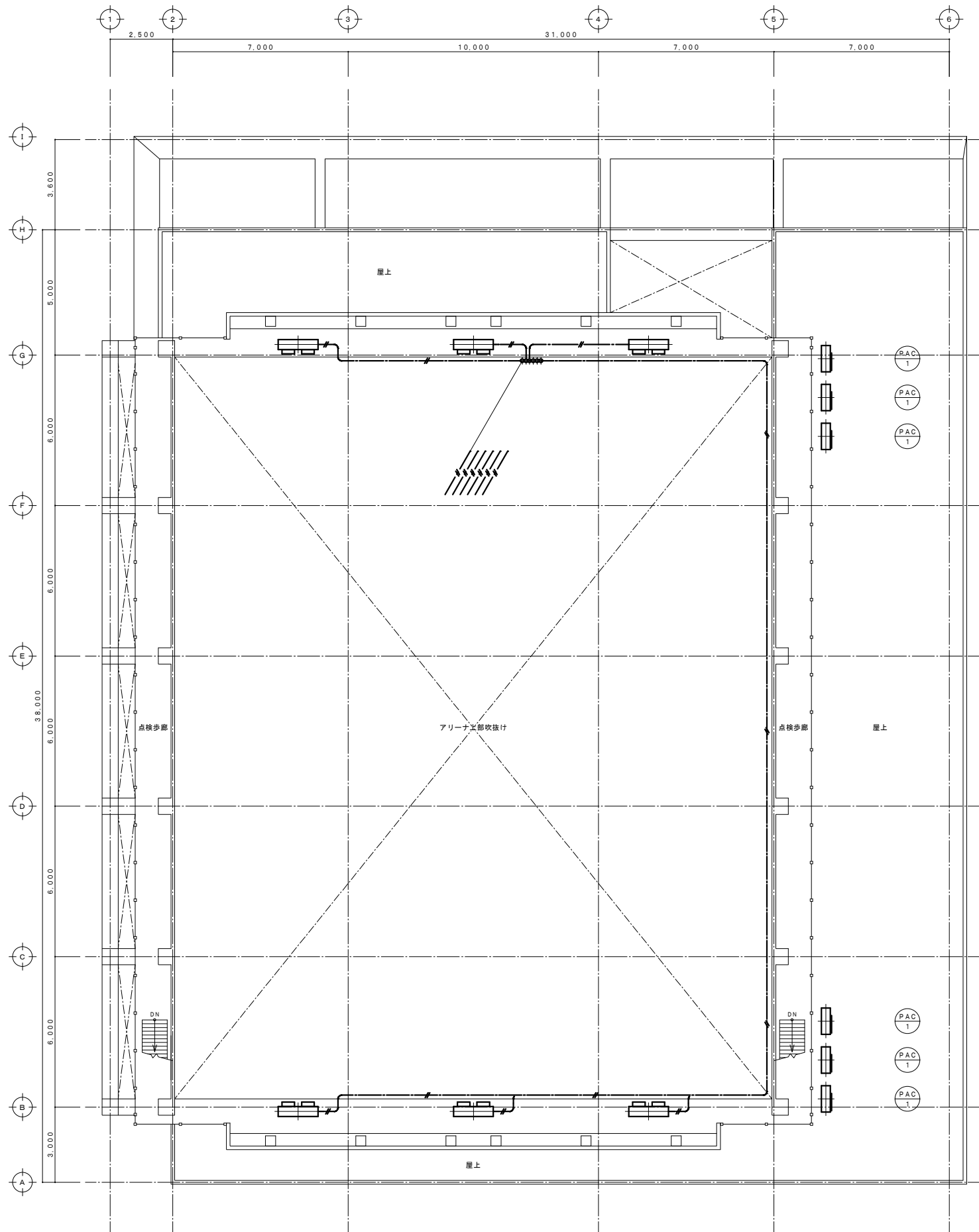
作成年月日
R07.06

訂正	

備考	

工事名	府中明郷学園（後期課程）体育館空調設備設置工事
図面内容・縮尺	制御設備 1階平面図 1/100 A1-100%, A3-50%

図面番号	M-07
区分	機械



1階上部平面図 S=1/100

凡例
EM-CEES 1.25"×2C

府中市建設部
都市デザイン課

作成年月日
R07.06

訂正	

備考	

工事名	府中明郷学園（後期課程）体育館空調設備設置工事
図面内容・縮尺	1/100 A1-100%、A3-50%
区分	機械

図面番号	M-08
区分	機械